

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有 価 証 券 報 告 書

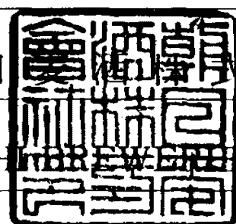
(証券取引法第24条第1項に基づく報告書)

事業年度 (昭和59年1月1日から)
(第61期) (昭和59年12月31日まで)

大 蔵 大 臣 殿

昭和60年3月29日提出

会 社 名 朝 日 麦 酒 株 式 会 社
英 訳 名 ASAHI BEER CO., LTD.



代表者の役職氏名 代表取締役社長 村 井 勉



本店の所在の場所 東京都中央区京橋三丁目7番1号 電話番号 東京03(567)5111 代表

連絡者 取締役 経営企画部長 岩 城 耕一郎

もよりの連絡場所 東京都中央区京橋三丁目7番1号 電話番号 東京03(567)5113 代表

連絡者 取締役 経営企画部長 岩 城 耕一郎

有価証券報告書の写しを縦覧に供する場所

名 称	所 在 地
朝日麦酒株式会社 横浜支店	横浜市中区羽衣町2丁目5番の9
朝日麦酒株式会社 名古屋支店	名古屋市中村区名駅四丁目7番35号
朝日麦酒株式会社 大阪支店	大阪市東区北浜2丁目15番地の1
朝日麦酒株式会社 京都支店	京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町614番地
朝日麦酒株式会社 神戸支店	神戸市中央区相生町一丁目2番2号
東京証券取引所	東京都中央区日本橋茅場町二丁目1番1号
大阪証券取引所	大阪市東区北浜2丁目1番地
名古屋証券取引所	名古屋市中区栄三丁目3番17号
京都証券取引所	京都市下京区四条通東洞院東入立売西町66番地

第 1 会 社 の 概 況

1. 会社の設立年月日 昭和24年9月1日

2. 資本金の推移

年 月 日	増 資 額	増資後資本金	摘 要
昭和57年12月31日	13,703千円	11,079,448千円	転換社債の株式転換(57.1.1～57.12.31)
昭和58年12月31日	91,676千円	11,171,124千円	" (58.1.1～58.4.11)

3. 株式の総数

会社が発行する株式の総数	発行済株式総数
400,000,000株	223,422,492株

発行済株式	記名・無記名の別及び額面・無額面の別	種 類	発 行 数	上場証券取引所名	摘 要
	記名式額面株式 券面額 50円	普通株式	223,422,492株	東京・大阪・名古屋・京都	東京・大阪・名古屋 市場第一部

4. 株式の状況

(1) 所有者別状況

区 分	株式の状況 (1単位の株式数 1,000株)							単位未満 株式の状況
	政府及び地方公共団体	金融機関	証券会社	その他の法人	外国法人等(うち個人)	個人その他	計	
株 主 数	0人	69	31	755	12 (6)	18,914	19,781	
所有株式数	0単位	102,436	633	55,484	482 (29)	57,659	216,694	株 6,728,492
割 合	0.00%	47.27	0.29	25.61	0.22 (0.01)	26.61	100	

(注) 自己株式 2,849株は「個人その他」に2単位および「単位未満株式の状況」に849株含めて記載してあります。

(2) 所有数別状況

区 分	株式の状況								単位未満 株式の状況
	1,000単位以上	500単位以上	100単位以上	50単位以上	10単位以上	5単位以上	1単位以上	計	
株 主 数	33人	12	70	39	832	2,092	16,703	19,781	
割 合	0.17%	0.06	0.35	0.20	4.21	10.57	84.44	100	
所有株式数	140,890単位	6,880	14,202	2,506	12,440	12,230	27,546	216,694	株 6,728,492
割 合	65.02%	3.18	6.55	1.16	5.74	5.64	12.71	100	

(3) 大株主

氏名又は名称	住 所	所有株式数(イ)	発行済株式総数に対する(イ)の割合
1. 旭化成工業株式会社	東京都千代田区有楽町1-1-2	22,132千株	9.91%
2. 第一生命保険相互会社	東京都千代田区有楽町1-13-1	14,819	6.63
3. 株式会社 住友銀行	大阪市東区北浜5-22	11,065	4.95
4. 住友生命保険相互会社	大阪市北区中之島2-2-5	10,567	4.73
5. 富国生命保険相互会社	東京都千代田区内幸町2-2-2	10,440	4.67
6. 東邦生命保険相互会社	東京都渋谷区渋谷2-15-1	5,600	2.51
7. 住友商事株式会社	大阪市東区北浜5-15	5,380	2.41
8. 東京生命保険相互会社	東京都千代田区内幸町1-5-2	5,000	2.24
9. 日本生命保険相互会社	大阪市東区今橋4-7	4,958	2.22
10. 三井生命保険相互会社	東京都千代田区大手町1-2-3	4,460	2.00
計		94,421	42.27

5. 1株当たり配当等の推移

回 次	第59期	回 次	第60期	第61期
決 算 年 月	57年12月	決 算 年 月	58年12月	59年12月
1株当たり配当額 (1株当たり中間配当額)	5.00円 (2.50)	1株当たり配当額 (1株当たり中間配当額)	5.00円 (2.50)	5.00 (2.50)
1株当たり当期純利益	—	1株当たり当期純利益	5.93円	6.06
1株当たり当期利益	5.87円	1株当たり純資産額	144.96円	145.96
1株当たり純資産額	143.46円	配 当 性 向	84.4%	82.5
配 当 性 向	85.2%			

(注) 第61期中間配当に関する取締役会決議年月日 昭和59年8月9日

6. 株価及び株式売買高の推移

最近3年間の事業年度別 最高・最低株価	回 次	第59期		第60期		第61期	
	決算年月	57年12月		58年12月		59年12月	
	最 高	289円		343		393	
	最 低	230円		246		305	
当該事業年度中最近6箇 月間の月別最高・最低株 価及び株式売買高	月 別	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月
	最 高	373円	350	330	321	328	360
	最 低	340円	320	305	305	311	325
	売 買 高	1,280千株	770	820	860	720	2,131

(注) 株価及び株式売買高は東京証券取引所市場第一部の市場相場、及び株式売買高です。

7. 役員 の 状 況

役 名 及 び 職 名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式数
代表取締役社長	村 井 勉 (大正7年3月31日) [REDACTED]	昭和17年 9月 東京商科大学卒業 17年10月 株式会社住友銀行入行 48年 4月 同行常務取締役 51年 1月 同行取締役 東洋工業株式会社(現マツダ株式会社) 代表取締役副社長 55年 1月 同社代表取締役副社長退任 株式会社住友銀行代表取締役 専務取締役 56年 6月 同行代表取締役副頭取 57年 1月 朝日麦酒株式会社顧問 57年 3月 株式会社住友銀行代表取締役 副頭取退任 57年 3月 朝日麦酒株式会社代表取締役社長 (現在に至る)	千株 50
代 表 取 締 役 専 務 取 締 役	竹 縄 亨 (大正13年2月23日) [REDACTED]	昭和25年 3月 東京大学法学部政治学科卒業 25年 4月 朝日麦酒株式会社入社 49年 2月 取締役 企画部長 51年 2月 常務取締役 55年 3月 常務取締役退任、顧問 朝日共栄株式会社 代表取締役専務取締役 55年10月 同社代表取締役社長 (現在に至る) 57年 3月 朝日麦酒株式会社専務取締役 57年11月 代表取締役専務取締役 (現在に至る)	14
代 表 取 締 役 専 務 取 締 役	米 山 武 政 (昭和2年8月9日) [REDACTED]	昭和25年 3月 東京大学経済学部商業学科卒業 25年 4月 大蔵省入省 53年 6月 国税庁次長 54年 7月 大蔵省関税局長 55年 8月 日本道路公団理事 58年 2月 朝日麦酒株式会社顧問 58年 3月 専務取締役 59年 3月 代表取締役専務取締役 (現在に至る)	11
常 務 取 締 役	中 條 高 徳 (昭和2年5月3日) [REDACTED]	昭和27年 3月 学習院大学文政学部政治学科卒業 27年 3月 朝日麦酒株式会社入社 50年 2月 取締役 東京支店長 51年 1月 取締役 大阪支店長 55年 3月 常務取締役 (現在に至る)	9
常 務 取 締 役	福 地 俊 臣 (大正15年1月20日) [REDACTED]	昭和26年 3月 北海道大学農学部農芸化学科卒業 26年 4月 朝日麦酒株式会社入社 52年 3月 取締役 製造部長 55年 3月 常務取締役 (現在に至る)	7
常 務 取 締 役	佐 武 憲 二 (昭和2年9月8日) [REDACTED]	昭和25年 3月 東京大学農学部農芸化学科卒業 25年 4月 朝日麦酒株式会社入社 52年 3月 取締役 吹田工場長 54年 3月 取締役退任 エビオス薬品工業株式会社 代表取締役専務取締役 55年10月 同社代表取締役社長 57年 3月 朝日麦酒株式会社取締役 58年 3月 常務取締役 (現在に至る)	17

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式数
常務取締役	北 條 泰 一 郎 (大正15年5月10日) [REDACTED]	昭和27年 3月 慶応義塾大学法学部法律学科卒業 27年 3月 新日本硝子株式会社入社 31年10月 朝日麦酒株式会社入社 51年 3月 取締役 営業部長 51年10月 取締役 業務部長 56年 3月 取締役 総合企画部長 57年 2月 取締役 開発部長 57年 9月 取締役 本店支配人 59年 3月 常務取締役 (現在に至る)	千株 17
取締役	山 口 信 夫 (大正13年12月23日) [REDACTED]	昭和27年 3月 東京商科大学卒業 27年 4月 旭化成工業株式会社入社 51年 6月 同社取締役 53年11月 同社常務取締役 56年 6月 同社代表取締役副社長 (現在に至る) 57年 3月 朝日麦酒株式会社取締役 (現在に至る)	10
取締役 (九州支店長)	岡 義 雄 (大正15年4月30日) [REDACTED]	昭和27年 3月 東京大学経済学部経済学科卒業 27年 4月 朝日麦酒株式会社入社 52年 3月 取締役 営業部長 54年10月 取締役 九州支店長 (現在に至る)	8
取締役 (総務部長)	岩 村 一 郎 (昭和2年1月11日) [REDACTED]	昭和27年 3月 東京大学経済学部商業学科卒業 27年 4月 朝日麦酒株式会社入社 52年 3月 取締役 総務部長 (現在に至る)	15
取締役 (生産統括部長)	村 上 治 (大正15年10月27日) [REDACTED]	昭和25年 3月 東京大学第一工学部機械工学科卒業 25年 4月 朝日麦酒株式会社入社 53年 3月 取締役 工作部長 59年 8月 取締役 生産統括部長 (現在に至る)	13
取締役 (食品部長)	夜 久 元 宥 (昭和3年9月1日) [REDACTED]	昭和26年 3月 京都大学農学部農林化学科卒業 26年 4月 朝日麦酒株式会社入社 54年 3月 取締役 吹田工場長 58年 2月 取締役 食品部長 (現在に至る)	17
取締役 (大阪支店長)	瀬 戸 雄 三 (昭和5年2月25日) [REDACTED]	昭和28年 3月 慶応義塾大学法学部法律学科卒業 28年 4月 朝日麦酒株式会社入社 54年10月 理事 営業第一部長 56年 3月 取締役 営業第一部長 57年 9月 取締役 大阪支店長 (現在に至る)	5
取締役 (東京支店長)	小 原 宏 (昭和5年2月28日) [REDACTED]	昭和28年 3月 成蹊大学政経学部卒業 28年 3月 朝日麦酒株式会社入社 53年11月 理事 大阪支店副支店長 56年 3月 理事 仙台支店長 57年 3月 取締役 仙台支店長 57年 9月 取締役 東京支店長 (現在に至る)	9
取締役 (営業本部副本部長) 兼マーケティング部長	佐 野 主 税 (昭和5年5月1日) [REDACTED]	昭和28年 3月 慶応義塾大学法学部法律学科卒業 28年 3月 朝日麦酒株式会社入社 53年 3月 理事 東京支店副支店長 56年 3月 理事 業務部長 57年 1月 理事 営業企画部長 57年 3月 取締役 営業企画部長 57年 9月 取締役 営業部長 59年 8月 取締役 営業本部副本部長 兼マーケティング部長 (現在に至る)	5

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式数
取締役 (静岡支店長)	一言善三郎 (昭和4年10月14日) [REDACTED]	昭和28年3月 東京大学経済学部商業学科卒業 28年4月 朝日麦酒株式会社入社 55年10月 理事 企画部長 57年2月 理事 広報部長 58年3月 取締役 広報部長 60年2月 取締役 静岡支店長 (現在に至る)	千株 16
取締役 (生産統括部副部長)	小宮雄次郎 (昭和6年10月21日) [REDACTED]	昭和29年3月 京都大学農学部農林化学科卒業 29年4月 朝日麦酒株式会社入社 54年3月 理事 西宮工場長 57年2月 理事 製造部長 59年3月 取締役 製造部長 59年8月 取締役 生産統括部副部長 (現在に至る)	20
取締役 (仙台支店長)	藤井信三郎 (昭和4年5月10日) [REDACTED]	昭和27年3月 慶応義塾大学法学部政治学科卒業 27年3月 朝日麦酒株式会社入社 52年10月 理事 東京第二支店長 57年1月 理事 流通政策室長 57年9月 理事 仙台支店長 60年3月 取締役 仙台支店長 (現在に至る)	5
取締役 (吹田工場長)	入江次郎 (大正14年1月7日) [REDACTED]	昭和23年3月 京都大学工学部化学機械学科卒業 23年4月 大日本ビタミン製薬株式会社入社 24年9月 朝日麦酒株式会社入社 54年3月 理事 博多工場長 57年2月 理事 西宮工場長 58年2月 理事 吹田工場長 60年3月 取締役 吹田工場長 (現在に至る)	8
取締役 (関東支店長)	藤澤博恭 (昭和6年12月14日) [REDACTED]	昭和29年3月 早稲田大学第一政治経済学部 経済学科卒業 29年3月 朝日麦酒株式会社入社 52年10月 理事 九州支店長 54年10月 理事 営業第二部長 57年1月 理事 関東支店長 60年3月 取締役 関東支店長 (現在に至る)	7
取締役 (経営企画部長)	岩城耕一郎 (昭和13年4月6日) [REDACTED]	昭和37年3月 東京大学経済学部卒業 37年4月 株式会社住友銀行入行 54年12月 同行 豊橋支店長 57年1月 同行 融資企画部長 58年5月 朝日麦酒株式会社理事 社長室長 59年8月 理事 経営企画部長 60年3月 取締役 経営企画部長 (現在に至る)	3
常勤監査役	池田文二 (大正8年12月11日) [REDACTED]	昭和15年3月 山口高等商業学校卒業 15年4月 大日本麦酒株式会社入社 45年2月 朝日麦酒株式会社常務取締役 51年2月 専務取締役 55年3月 監査役 57年3月 常勤監査役 (現在に至る)	20
常勤監査役	中小路茂次 (昭和2年6月2日) [REDACTED]	昭和25年3月 北海道大学農学部農芸化学科卒業 25年4月 朝日麦酒株式会社入社 49年2月 取締役 製造部長 51年2月 常務取締役 55年3月 代表取締役専務取締役 60年3月 常勤監査役 (現在に至る)	16

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式数
常勤監査役	佐々木 欽也 (大正14年5月31日) [住所隠蔽]	昭和24年3月 日本大学法文学部卒業 24年4月 大日本麦酒株式会社入社 48年2月 取締役 営業部長 48年11月 取締役 大阪支店長 51年2月 常務取締役 60年3月 常勤監査役 (現在に至る)	千株 19
監査役	山本 孝 (明治41年11月14日) [住所隠蔽]	昭和6年3月 東京帝国大学経済学部卒業 6年4月 株式会社住友銀行入行 38年10月 同行常務取締役 43年5月 同行常務取締役退任 43年5月 株式会社新大阪ホテル(現株式会社ロイヤルホテル)代表取締役副社長 44年2月 朝日麦酒株式会社取締役 48年3月 株式会社新大阪ホテル 代表取締役社長 (現在に至る) 52年3月 朝日麦酒株式会社監査役 (現在に至る)	125
計	25名		446千株

会社と役員等との重要な取引

氏名	取引の内容	金額	備考
村井 勉	北海道朝日麦酒株式会社との営業取引 ※1	1,933 百万円	北海道朝日麦酒株式会社 代表取締役社長
	北海道朝日麦酒株式会社への貸付金 ※2	1,313	
	北海道朝日麦酒株式会社の金融機関からの 借入金に対する保証	2,136	
北條 泰一郎	北海道朝日麦酒株式会社との営業取引 ※1	1,933 百万円	北海道朝日麦酒株式会社 代表取締役副社長
	北海道朝日麦酒株式会社への貸付金 ※2	1,313	
	北海道朝日麦酒株式会社の金融機関からの 借入金に対する保証	2,136	

※1 主な営業取引の内容

北海道朝日麦酒株式会社が、製造設備を所有していない酒類、飲料を同社に販売しております。

※2 北海道朝日麦酒株式会社に対し、設備資金及び運転資金として貸付しているものです。

8. 従業員の状況

(1) 従業員数、平均年令、平均勤続年数および平均給与月額

(昭和59年12月31日現在)

男 女 別	人 数	平 均 年 令	平均勤続年数	平均給与月額
男	2,444 人	41.9 才	20.0 年	326,709 円
女	251	32.1	11.2	189,948
計 または 平均	2,695	41.0	19.2	313,627

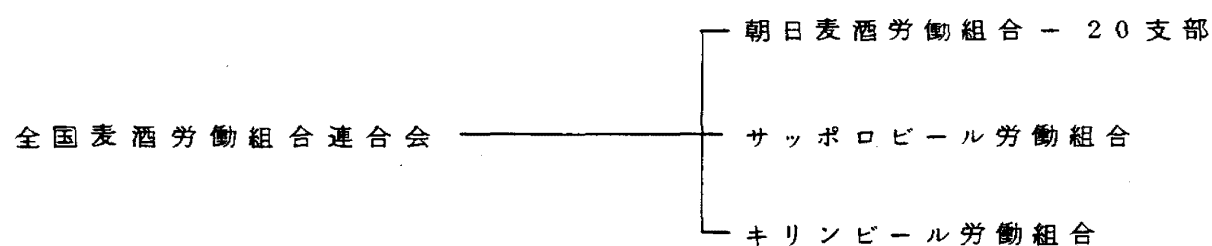
(注) 1. 平均給与月額(税込)は基準内賃金及び基準外賃金(賞与を除く)の合計額とし59年1月から59年12月迄の月平均によるものです。

2. 上記の他に理事25人および嘱託42人(男19人、女23人)が在籍しています。

3. 臨時従業員の期中平均雇用人数は339人(男73人、女266人)です。

(2) 労働組合の状況

イ. 組 織



ロ. 労働組合との関係

特記すべき事項はありません。

第 2 事 業 の 概 況

1. 会社の目的及び事業の内容

(1) 会社の目的

1. ビールその他の酒類の製造、販売
2. 清涼飲料その他の飲料の製造、販売
3. 医薬品、医薬部外品、検査用試薬、医療用具、動物用医薬品および化粧品等の製造、販売
4. 微生物利用製品並びに酵素剤を含む生物化学利用製品の製造、販売
5. 食品および食品添加物の製造、販売
6. 肥料および飼料の製造、販売
7. 不動産の売買、貸借、管理運営、開発、利用および山林の経営
8. 前各号に付帯または関連する一切の事業

(注) 上記3に掲げた項目のうち医薬部外品、検査用試薬、医療用具および化粧品の製造、販売並びに上記6に掲げた項目のうち肥料の製造、販売は現在行っておりません。

(2) 事業の内容

主たる業務

当社の主たる業務は、酒類・飲料・食品および薬品の製造ならびに販売です。

なお、当社は、北海道朝日麦酒株式会社に対し、アサヒビール、三ツ矢サイダー、バヤリースオレンジ商標等の北海道地域における使用許諾およびこれに伴う技術指導を行っています。

主要製品の製造工程概略

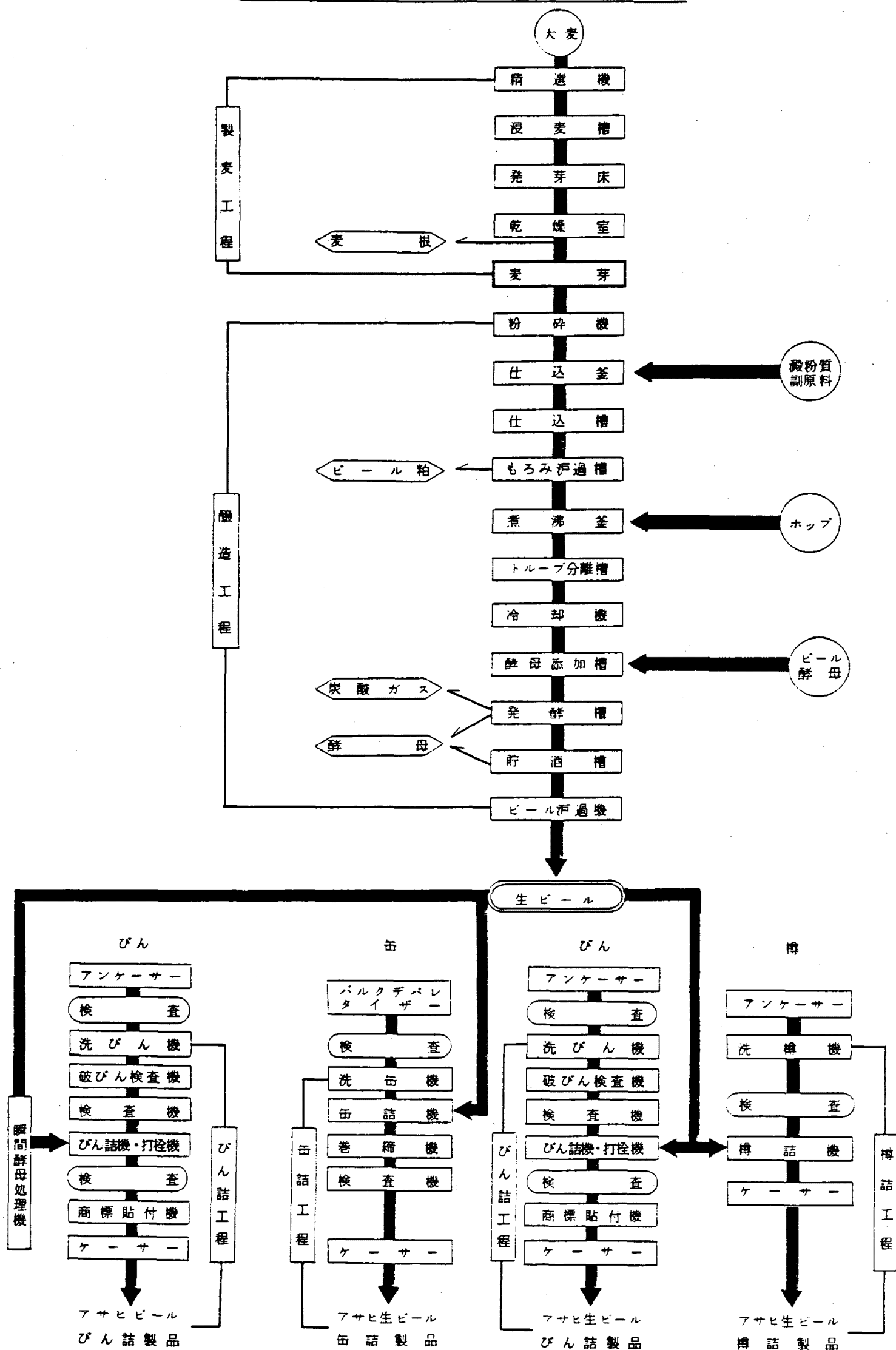
主要製品の製造工程概略および関連図は別表表示のとおりです。

製品の特質

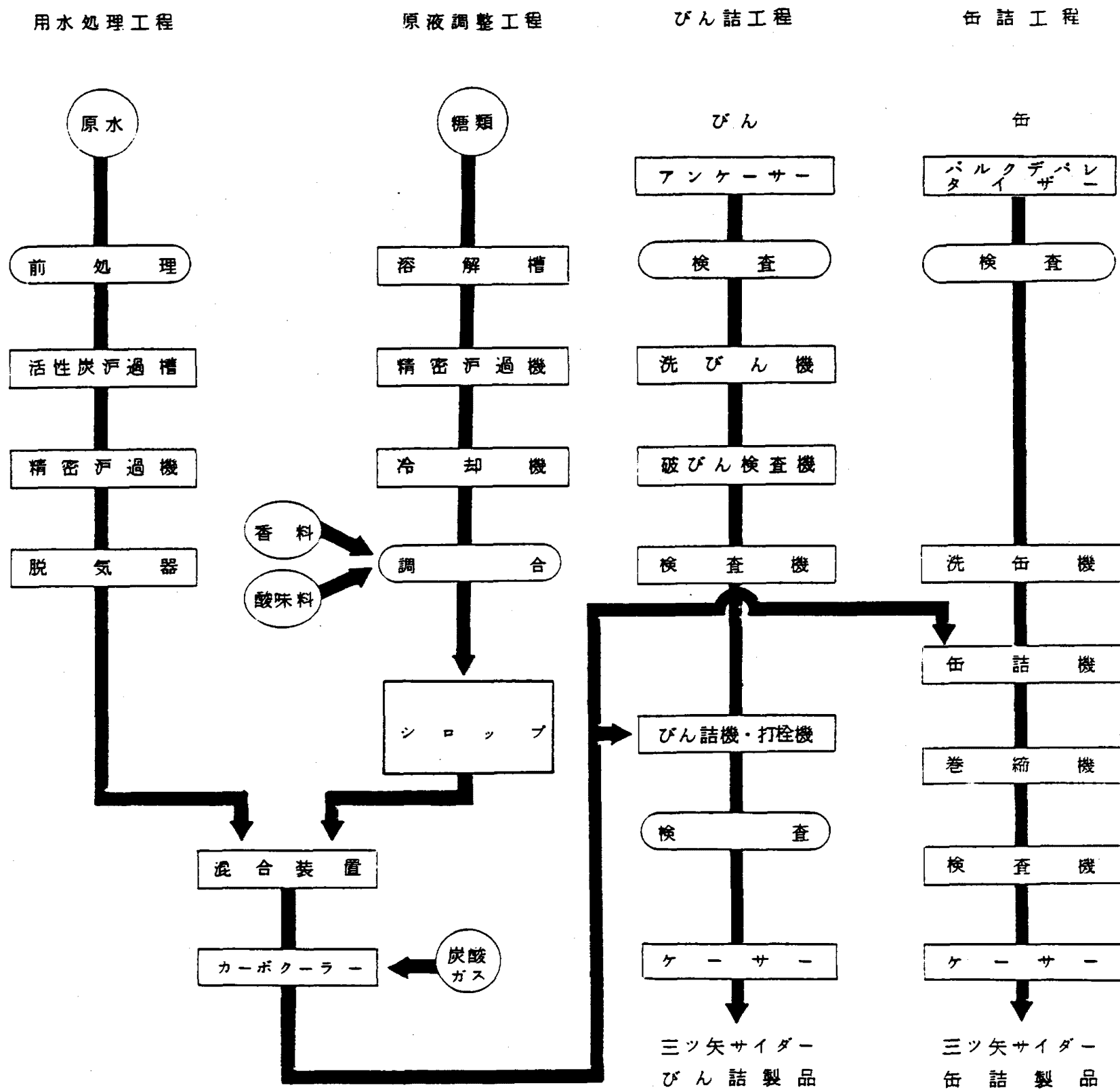
製 品 名		製 品 の 特 質	形 状	部門別の販売金額によるウエイト
酒 類	ビ ル	アサヒ生ビール	主原料として麦芽およびホップを、副原料として米、コーングリッツ、コーンスターチを使用したドイツ式下面発酵法によるビルゼン型淡色ビールであり、瞬間酵母処理をしないビールです。	びん詰品 缶詰品 樽詰品
		アサヒビール	主原料として麦芽およびホップを、副原料として米、コーングリッツ、コーンスターチを使用したドイツ式下面発酵法によるビルゼン型淡色ビールであり、瞬間酵母処理をしたビールです。	びん詰品
		アサヒ黒生ビール	淡色麦芽の他にミュンヘン麦芽・カラメル麦芽・黒麦芽を使用したミュンヘン型濃色ビールであり、瞬間酵母処理をしないビールです。	びん詰品 缶詰品 樽詰品
		アサヒブラック	淡色麦芽の他にミュンヘン麦芽・カラメル麦芽・黒麦芽を使用したミュンヘン型濃色ビールであり、瞬間酵母処理をしたビールです。	びん詰品
		アサヒスタウト	上面発酵酵母を使用して醸造したアルコール含量が高く、香味に特色をもたせた英国式濃色ビールです。	びん詰品
				79.15%

製 品 名			製 品 の 特 質	形 状	部門別の販売金額によるウエイト
酒 類	ビ ー ル	レーベンプロイ	主原料としてヨーロッパ産の麦芽およびホップを使用し、副原料は全く使用せずに西独レーベンプロイ社の処方に従って醸造した下面発酵によるドイツビールであり、瞬間酵母処理をしない生ビールです。	びん詰品 缶詰品 樽詰品	
	その他(発 酵酒類)	ライトカクテル ビー	麦芽、ホップ、コーングリッツ、コーンスターチ、糖類、天然着色料、酸味料などを原料とし、ビールの爽やかさとフルーツの風味をミックスした発酵酒です。	びん詰品 缶詰品	
飲 料		三ッ矢サイダー	糖類(砂糖、果糖ぶどう糖液糖)、クエン酸、香料(当社独自の香料を配合)を原料とした炭酸飲料です。	びん詰品 缶詰品	19.41%
		バヤリース オレンジ	果汁、糖類(ぶどう糖果糖液糖、砂糖)、香料などを原料とした果汁入り清涼飲料です。	びん詰品 缶詰品	
		三ッ矢コーヒー	砂糖、コーヒー、全粉乳、脱脂粉乳、香料などを原料としたコーヒー飲料です。	缶詰品	
		ウキルキンソン タンサン	兵庫県六甲山系の天然鉱泉水による炭酸水です。	びん詰品 缶詰品	
		ブリッブス	砂糖の他、スウェーデン・ブリッブス社が独自に開発した電解質を含有するスポーツ飲料です。	びん詰品 缶詰品 紙パック詰品	
		シュウェッブス	糖類(果糖ぶどう糖液糖、砂糖)、果汁、クエン酸、香料を原料とした、英国シュウェッブス社とのライセンス契約による果汁入炭酸飲料(フレーバリング)です。	びん詰品 缶詰品	
食 品 ・ 薬 品		エビオス	乾燥ビール酵母を原料としており、ビタミンB群、アミノ酸、ミネラルを含み栄養障害、栄養補給、妊産婦・授乳婦・虚弱体質者の栄養補給、胃腸疾患、(胃弱、胸やけ、下痢、便秘、消化不良)、食欲不振に効果をあらわす薬品です。なお、本品の散剤は乾燥酵母という名称で日本薬局方に収載されています。	錠 粉 剤 末	1.44%
		ミースト (酵母エキス)	酵母エキスを主体とする調味料であり、アミノ酸、ペプチド、核酸関連成分などを含み、呈味成分と旨味成分を含有しています。		
		天然調味料 (ビーフエキス ポークエキス チキンエキス)	牛、豚、鶏の肉および骨を原料として抽出したエキスを主体とした天然調味料です。		

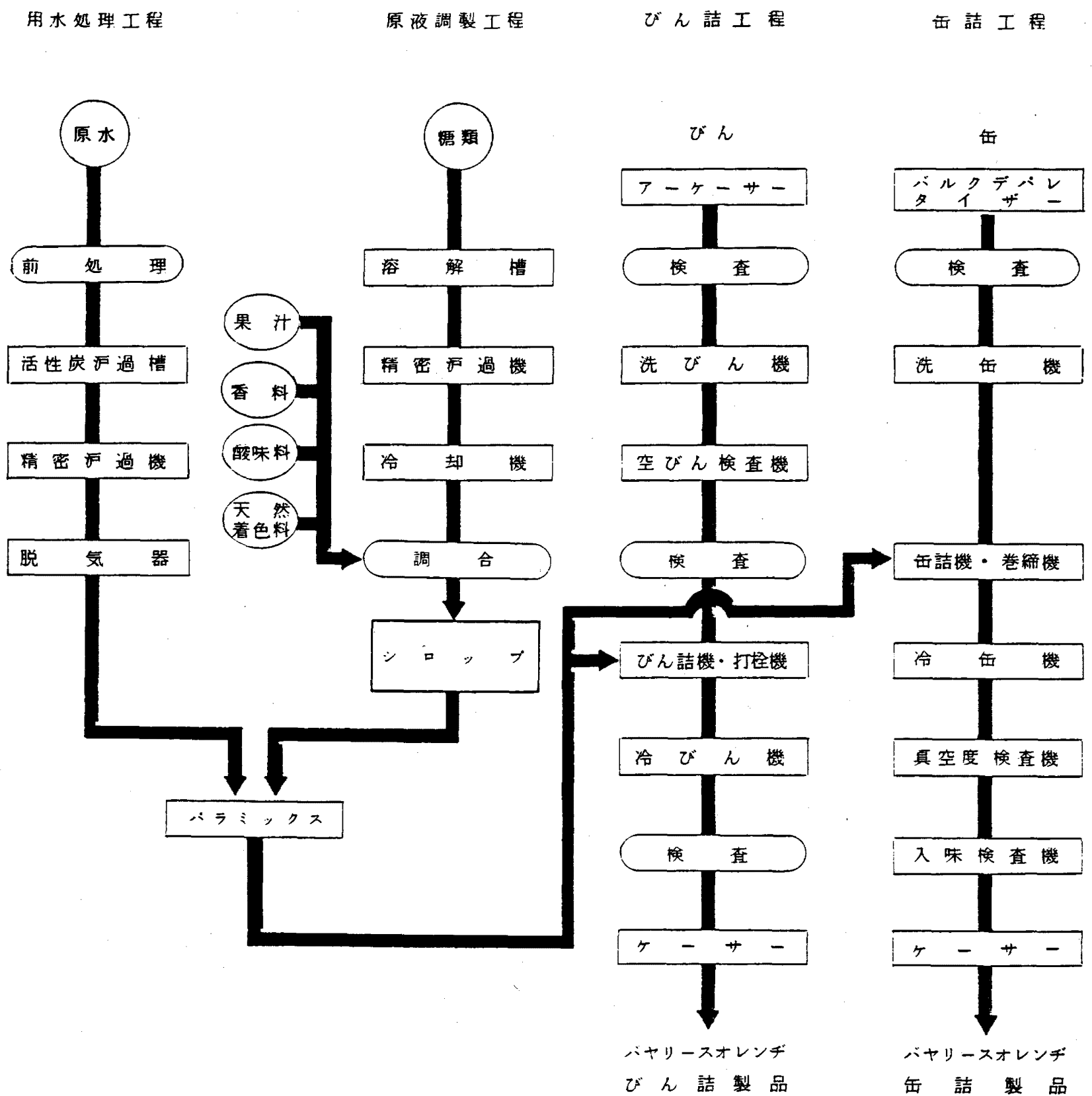
アサヒビールの製造工程概略及び関連図



三ツ矢サイダーの製造工程概略及び関連図



果実飲料の製造工程概略及び関連図



(3) 事業内容の変更等

特記すべき事項はありません。

2 経営上の重要な契約

(1) 業務提携等に関する契約

契 約 事 項	契 約 締 結 先	締 結 年 月	発 効 年 月	有効期限
レーベンプロイビールのライセンス生産契約	西独 レーベンプロイ社	昭和57年11月	昭和57年12月	規定なし
スポーツ飲料ブリップスのライセンス生産契約	旭フーズ株式会社	昭和58年 4月	昭和58年 4月	規定なし
自社ブランドワイン「マイセラー」生産のための業務提携契約	オーストラリア リンデマン社	昭和58年 3月	昭和58年 3月	規定なし
「シュウェップス」ブランドの清涼飲料のライセンス生産契約	英国 シュウェップス・インターナショナル社	昭和58年10月	昭和58年11月	規定なし

(2) 資産譲渡に関する契約

契 約 事 項	契 約 締 結 先	締 結 年 月 日
吾妻橋工場用地の譲渡契約	住宅・都市整備公団	昭和59年12月27日

(注) この契約に関する事項は、「固定資産の売却、撤去又は滅失」(24ページ)、および「重要な後発事象」(34ページ)に記載してあります。

第 3 営 業 の 状 況

1. 概 況

(1) 営業の経過および成果

当期のわが国経済は、米国経済の急速な景気回復を背景に、輸出が高水準を持続し、個人消費は今ひとつ盛り上りを欠いたものの、民間設備投資が活発化し、全体として緩やかな拡大基調で推移いたしました。

酒類業界においては消費者ニーズの多様化を背景として、商品の多様化はますます進んでいます。その中で、経済性志向に沿った低価格酒への需要移行は、5月に実施された酒税増税によって一層速度を速め、ビール・清酒・洋酒など各業界に波紋を投げかけました。焼酎に代表される低価格酒の需要が今後どのように推移するかの予測は困難ですが、酒類業界の需要構造が微妙な変化の状況にあることは否定できません。

ビール業界では、増税による値上げと、低価格酒との価格差の拡大が大きく影響したため、新商品を開発し発売するなど各社が積極的なマーケティング活動を行い、また、夏場好天に恵まれたにもかかわらず、業界全体の年間売上数量はオイルショック以来の大幅な減少になったものと思われます。

飲料業界は、年初の異常寒波の影響を受けて、上半期は全般的に不調に終わったものの、7～8月の好天に恵まれて急速に売上げを伸ばし、秋口以降も比較的順調に推移して、年間の総需要は前年比若干の増加になったものと思われます。

このような状況のもとで当社は需要の動向に対応した各種新商品の発売、販売活動の強化に取り組んでまいりました。当期の売上高は、ビールの需要が低迷したものの、酒税増税による増収や飲料部門の売上げが順調であったこともあり、224,366百万円（前期比9.582百万円、4.5%増）となりました。

一方、利益面では、ビールの売上数量減少による利益の減少が大きかったほか、新商品発売に伴う販売促進費や飲料部門の売上増加に伴う支払手数料など経費の増加がありましたが、原材料価格が安定していたこと、昭和58年に実施したビール価格改定の寄与もありまして、経常利益は2847百万円（前期比410百万円、16.9%増）、当期利益は1,354百万円（前期比30百万円、2.3%増）となりました。

以下、各部門別状況を申し上げます。

（酒類部門）

＜ビール＞

「アサヒビール」につきましては、前期に引き続き消費者の生ビール志向に即応して「ライブビアキャンペーン」を継続展開し、「生ならアサヒ」の定着化に努めました。この路線上で「生とっくり2ℓ」や「アサヒキャンボーイ」、「スリム缶」等新商品の開発に努め、需要喚起に注力しました。とりわけ「生とっくり2ℓ」は業界のヒット商品と言われ、ユニークなテレビコマーシャルと相俟って、アサヒビールのイメージアップに大きく寄与したものと思われます。しかしながら業界全体の不振の影響を強く受けたため、当期の売上高は前期比2.5%増の175,046百万円に止まりました。

＜ワイン＞

ワインにつきましては、オーストラリアのリンデマン社との提携による自社ブランドワイン「マイセラー」の発売や、ドイツ・フランスワインの品揃え強化など商品政策に主力を置いた営業活動が功を奏し、当期の売上高は前期比28.9%増の1,412百万円となりました。

＜その他の酒類＞

その他の酒類につきましては、中味の多様化を求める消費者ニーズに応じて開発しました当社独自の新品「ライトカクテルBe」は、7月から首都圏を中心に地域限定発売をいたしましたが、鮮やかな色調とアルコール分を押えた飲み易さが好評を博し、ビールタイプのニュードリンクとして酒類業界の中で新たな市場を形成し、当初の売上目標を大幅に超える成績を収めました。また、11月下旬から京阪神地区で新発売いたしましたチュウハイタイプの「Hi 倶楽部」は現下の消費者嗜好に即応して発売したのですが、味については高い評価を得ておりますので、今後が楽しみな商品として期待しています。

以上の結果、その他の酒類の当期の売上高は1,341百万円となりました。

(飲料部門)

＜炭酸飲料＞

「三ツ矢サイダー」につきましては、消費者の購買態様の変化や新商品ラッシュの中で、消費者向けキャンペーンや新商品を開発して発売するなど積極的な営業活動が続けてきました。缶サイダーを中心とするワンウェイ商品が大きく伸長し、新発売の「三ツ矢サイダーPS300」および「同PET 1.2ℓ」も好調な売れ行きを示しました。一方、「ウエルキンソン」商品は主力のタンサンが引き続き好調で大幅な増加となっています。また、4月から首都圏で新発売した英国の名門企業シュウェップス社とのライセンス契約による「シュウェップス」は、アダルト感覚の本格派の新飲料として広く支持され、当初の目標を大幅に上回る成果を収めました。以上の結果、当期の売上高は前期比6.6%増の28,688百万円となりました。

＜果実飲料＞

「バヤリース」につきましては当期も順調な売れ行きが続き、一流ブランドとしての底力を示しつつあります。缶オレンジを中心とするワンウェイ商品が三ツ矢同様大きく伸長し、さらに7月から新発売した「オレンジ1.5ℓ」は当初の売上目標を大きく上回り大型商品として育っております。また、バヤリースチルド30%は首都圏を中心に着実に販路を拡げ、また8月から新発売のロングライフチルド100%4種も消費者の支持を得て急速な伸びを示しております。

以上の結果、当期の売上高は前期比8.8%増の11,712百万円となりました。

＜その他の飲料＞

前期からライセンス契約によって新発売しましたスポーツ飲料「ブリップス」は当期に本格的な販売活動に入り、缶を中心に順調に伸びています。

三ツ矢コーヒー等の飲料も好調であり、その他の飲料の当期の売上高は前期比50.3%増の2,822百万円となりました。

以上の結果、飲料部門全体の当期の売上高は前期比9.3%増の43,223百万円となりました。

(食品・薬品等部門)

食品部門につきましては原料用食品は酵母エキス、天然エキスをはじめいずれも順調に推移しました。業務用食品につきましても当期から発売しました調理焼そばやスープ類をはじめとして好調であります。

薬品部門では、主力商品「エビオス」は、前期に引き続き売れ行き好調で特に首都圏における伸びは顕著でありました。ビール酵母を配合した乳酸菌製剤「新ラクトーン」も前期を上回り、4月には生薬にビール酵母を加えた「エビオス健胃薬」を発売しました。しかしながら、健康食品が業界低迷の影響を受けて、その売上が停滞したため、食品・薬品等部門の当期売上高は前期比1.4%増の3,343百万円となりました。

(2) 今後の見通し

本年の国内景気は総体的に拡大基調で推移するものと思われますが、酒類業界につきましては昨年の酒税増税の影響が尾を引いて総需要の拡大は期待薄であります。その中において焼酎の伸長は引き続き全国的に浸透することが予想されビール業界は昨年に続いて依然厳しい環境下で推移するものと思われます。従って業界の競争は、中味、容器の多様化による新商品開発、広告宣伝をはじめとする販売促進活動を中心に昨年同様激化するものと思われます。また、飲料業界におきましても総需要が伸び悩む中において、ますます商品の多様化が進展し、酒類同様激しい市場競争が展開されるものと予想されます。

このような状況下において、当社酒類部門におけるビールにつきましては消費者のニーズ、嗜好に対応して缶ビール、生ビールに特化した路線を強力に推進するとともに「いつもよいことアサヒから」のキャッチフレーズどおり、消費者に楽しさも提供するユニークな新商品の開発を引き続きとり進めてまいります。また、営業全般にわたり活発な活動を展開して、業界競争に打ち勝つべく努力する所存であります。

多様化する消費者ニーズを先取りして昨年開発しヒットした発泡酒「ライトカクテルBe」につきましては、本年は品数を取り揃え全国的に展開いたします。

ワインにつきましては、昨年はオーストラリアのリンデマン社との提携による当社初の自社ブランドワイン「マイセラー」を発売し、ワイン全体が伸び悩む中で当社ワインの売上は大幅に増加しましたが、本年もこの増勢を維持すべく努めてまいります。

飲料部門では、「三ツ矢」・「バヤリース」・「ウキルキンソン」に加え、昨年首都圏で発売し早くも大型商品として期待された「シュウェップス」について品数を増加し、全国展開を行うなど、積極的な商品展開と営業活動の強化によって昨年の増勢にさらにはずみをつける所存であります。

食品部門では、健康志向をはじめとする消費者のニーズに応えた新商品の開発をさらに推進し、原料食品、業務用食品とも品揃えを充実させます。

薬品部門では、エビオスを中心とした商品開発を進めるとともに、研究開発活動を積極的に推進することにより当部門の充実を図ってまいります。

当社をとり巻く環境は、なお厳しいものがありますが、全社を挙げて営業力・研究開発体制・財務体質の強化等に取り組み、業績向上に邁進する覚悟であります。

今後とも当社は経営理念にのっとり、人々の健康で豊かな生活文化の向上に役立つ企業として発展を目指す所存であります。

2. 生産能力

製品名	設備能力（年間）の推移		設備能力の算定方法等
	昭和58年12月	昭和59年12月	
酒 類	581,400 kl	581,400 kl	（貯酒槽容量）×（年間平均回転率） その他仕込・びん詰能力等総合判定し算定
飲 料	342,960 kl	342,960 kl	（詰能力）×（年間稼働日数）により算定
食品・薬品	2,844 百万円	3,200 百万円	昭和58年12月は、昭和58年年間の生産計画 昭和59年12月は、昭和59年年間の生産計画

注 食品・薬品については、それぞれ品質、形状を異にしているため、生産能力の算定は極めて困難であり、生産能力に代えて年間の生産計画を表示しました。また、生産計画金額は、販売見込価格で算定しています。

3. 生産実績

製 品 名	第60期（昭和58年 1月 1日から 昭和58年12月31日まで）			第61期（昭和59年 1月 1日から 昭和59年12月31日まで）		
	合 計	月 平 均	操 業 度	合 計	月 平 均	操 業 度
酒 類	483,196kl	40,266kl	83 %	447,212kl	37,268kl	77 %
飲 料	166,916kl	13,910kl	49 %	175,214kl	14,601kl	51 %
食 品 ・ 薬 品	3,121百万円	260百万円	110 %	2,892百万円	241百万円	90 %

注 飲料については、上記のほかに製造委託による生産実績が、第60期40,148kl、第61期44,607klあります。

主要原材料の入手量、使用量及び期末在庫量

製品名	原材料品名：単位	第 60 期 (昭和58年1月1日から昭和58年12月31日まで)			第 61 期 (昭和59年1月1日から昭和59年12月31日まで)		
		入手量	使用量	期末在庫量	入手量	使用量	期末在庫量
酒 類 ・ 飲 料	大 麦 K _g	10,909,875	9,478,925	8,032,900	15,006,375	12,179,675	10,859,600
	麦 芽 K _g	51,254,522	52,098,372	16,109,156	50,529,880	48,324,669	18,314,367
	コーンスターチ K _g	11,456,265	11,308,390	438,840	10,076,030	10,387,595	127,275
	コーングリッツ K _g	6,758,558	6,627,146	339,005	6,818,475	7,030,185	127,295
	米 K _g	925,172	1,057,525	129,435	293,190	366,400	56,225
	ホ ッ プ K _g	430,718	624,750	904,331	549,296	596,492	857,135
	ビールびん 千本	554,175	556,305	59,097	503,700	502,636	60,161
	ビール王冠 千個	511,245	517,486	25,821	505,129	492,275	38,675
	砂糖・液糖 K _g	30,009,517	29,911,769	322,537	25,018,404	25,088,904	252,037
	香料 ℓ	279,906	275,409	22,375	281,064	275,790	27,649
	オレンジ果汁 K _g	830,890	754,613	217,055	945,031	971,056	191,030
	クエン酸 K _g	234,376	236,810	10,851	261,200	256,915	15,136
	炭酸ガス K _g	1,914,120	1,917,972	74,688	2,073,493	2,071,401	76,780
	サイダーびん 千本	295,182	289,143	154,965	262,793	261,221	156,537
	サイダー王冠 千個	291,407	281,432	31,226	257,032	260,868	27,390

主要原材料価格の推移

原材料名	単位	価 格	改 定 時 期	原材料名	単位	価 格	改 定 時 期						
国 産 大 麦	ton	212,200 円 213,870	昭和 58 年 7 月 昭和 59 年 7 月	コ ー ン グ リ ッ ツ	ton	77,900 円 79,000 80,000 84,100 83,000 78,200 78,000 77,000	昭和 58 年 1 月 4 月 7 月 10 月 昭和 59 年 1 月 4 月 7 月 10 月						
輸 入 麦 芽	ton	100,560 円 99,172 95,871 99,150 98,380 91,120 96,880 95,400	昭和 58 年 1 月 4 月 7 月 10 月 昭和 59 年 1 月 4 月 7 月 10 月			米	ton	74,300 円 74,000 88,900 86,500 85,000 99,000 119,000 115,000	昭和 58 年 1 月 4 月 7 月 10 月 昭和 59 年 1 月 4 月 7 月 10 月				
		国 産 ホ ッ プ	Kg					2,568 円 2,515	昭和 58 年 8 月 昭和 59 年 8 月	輸 入 ホ ッ プ	Kg	1,175 円 876	昭和 58 年 4 月 昭和 59 年 4 月
		コ ー ン ス タ ー チ	ton					87,000 円 86,100 90,100 92,800 93,600 89,700 90,000 89,300	昭和 58 年 1 月 4 月 7 月 10 月 昭和 59 年 1 月 4 月 7 月 10 月			砂 糖 (グラニュー糖)	Kg
								(注) 価格は購入価格を示し、国産大麦、輸入麦芽及び ホップについては運賃等諸経費を含んでいます。					
								濃 縮 果 汁	Kg	459 円 455	昭和 58 年 8 月 昭和 59 年 8 月		

4. 受注状況と生産計画

受注状況 当社では受注生産はほとんど行っていません。

生 産 計 画

製 品 名	昭和 60 年 1 月から 3 月まで	昭和 60 年 4 月から 6 月まで	合 計
酒 類	60,000 kl	155,000 kl	215,000 kl
飲 料	47,000 kl	61,000 kl	108,000 kl
食 品 ・ 薬 品	723 百万円	880 百万円	1,603 百万円

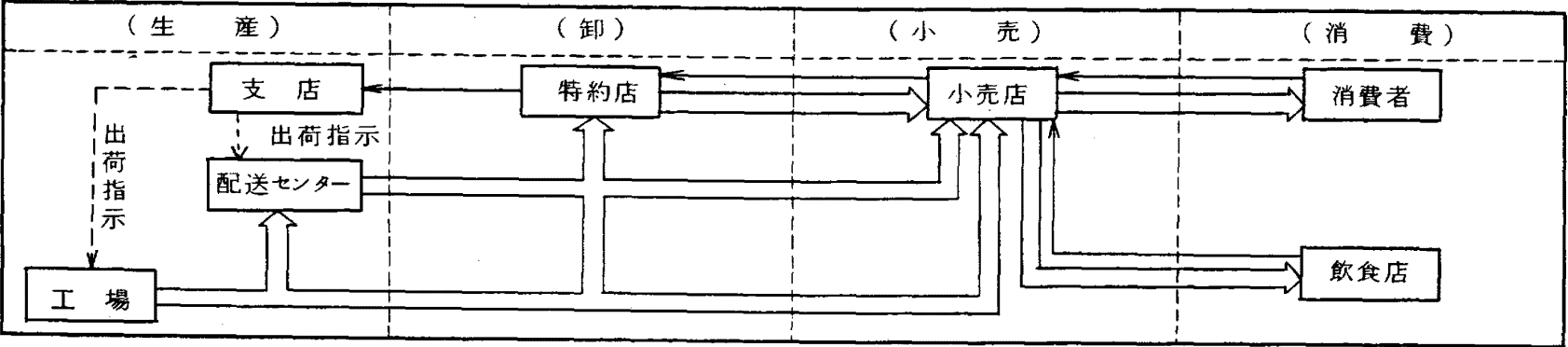
(注) 飲料については、上記の他に、昭和 60 年 1 月から 3 月までに 10,000 kl、昭和 60 年 4 月から 6 月までに 13,000 kl、合計 23,000 kl、製造委託による生産を計画しています。

5. 販 売 実 績

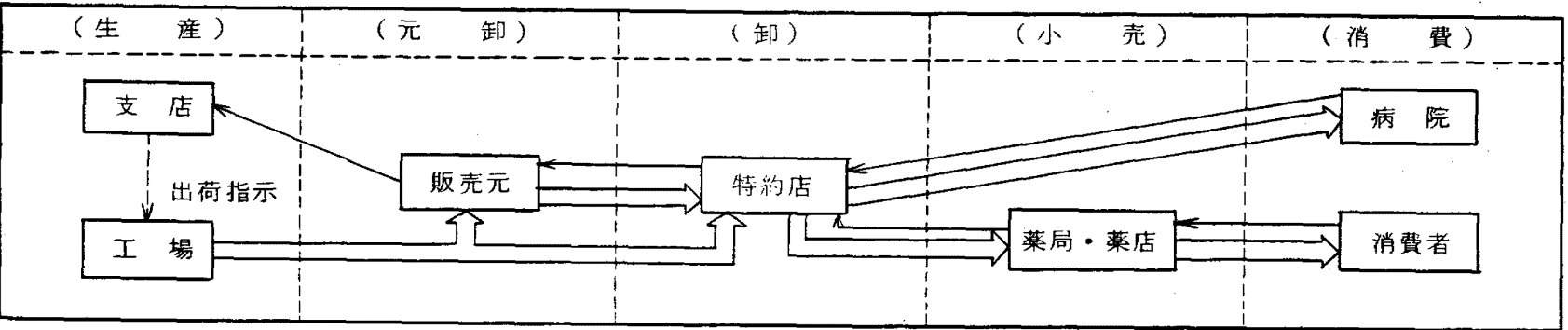
(1) 販売経路 製品によっては多少経路が異なる場合がありますが、原則として下記経路により販売しています。

② ← 商流経路（受注と代金回収） → 物流経路（配送）

酒類・飲料



薬 品



(2) 販売実績

区 分			第 6 0 期(昭和5 8 年 1 月 1 日から 昭和5 8 年1 2 月3 1 日まで)		第 6 1 期(昭和5 9 年 1 月 1 日から 昭和5 9 年1 2 月3 1 日まで)	
			数 量	金 額	数 量	金 額
酒 類	ビ ー ル	計	4 8 2,8 3 1 <i>kl</i>	1 7 0,8 4 3 百万円	4 4 4,8 4 3 <i>kl</i>	1 7 5,0 4 6 百万円
		月 平 均	4 0,2 3 6 <i>kl</i>	1 4,2 3 6 百万円	3 7,0 7 0 <i>kl</i>	1 4,5 8 7 百万円
	ワ イ ン	計	8 6 4 <i>kl</i>	1,0 9 5 百万円	1,2 0 7 <i>kl</i>	1,4 1 2 百万円
		月 平 均	7 2 <i>kl</i>	9 1 百万円	1 0 1 <i>kl</i>	1 1 7 百万円
	そ の 他 の 酒 類	計	—	—	3,0 5 6 <i>kl</i>	1,3 4 1 百万円
		月 平 均	—	—	2 5 5 <i>kl</i>	1 1 1 百万円
飲 料		計	2 0 1,4 7 5 <i>kl</i>	3 9,5 4 6 百万円	2 2 2,0 0 2 <i>kl</i>	4 3,2 2 3 百万円
		月 平 均	1 6,7 9 0 <i>kl</i>	3,2 9 5 百万円	1 8,5 0 0 <i>kl</i>	3,6 0 1 百万円
食 品 ・ 薬 品 等		計	—	3,2 9 7 百万円	—	3,3 4 3 百万円
		月 平 均	—	2 7 4 百万円	—	2 7 8 百万円
合 計 金 額		計		2 1 4,7 8 3 百万円		2 2 4,3 6 6 百万円
		月 平 均		1 7,8 9 8 百万円		1 8,6 9 7 百万円

- ② 1. 金額は、製造者販売価格（酒税、物品税込）によっています。
2. 飲料の販売実績には、製造委託により生産した製品が含まれています。
3. 食品・薬品等については、品質、形状、包装等が多岐にわたっていて、数量の表示は困難であり記載を省略しました。

主要製品の最近の製造者販売価格（薬品は標準的な小売価格）は次のとおりです。

（単位：円）

製 品 名		単 位	価 格	改 定 の 時 期
酒 類	ビール	大 び ん (633 ml) 1 本	199.55※ (126.66)	昭和56年5月
			208.05※ (126.66)	58年10月
			232.80※ (151.35)	59年5月
		中 び ん (500 ml) 1 本	166.40※ (100.05)	昭和56年5月
			175.90※ (100.05)	58年10月
			195.70※ (119.55)	59年5月
		小 び ん (334 ml) 1 本 スライムびん (334 ml) 1 本	115.50※ (66.83)	昭和56年5月
			123.10※ (66.83)	58年10月
			137.10※ (79.85)	59年5月
		樽 び ん (300 ml) 1 本	132.50 (60.03)	昭和58年4月 (新発売)
			140.25 (60.03)	58年10月
			150.25 (71.73)	59年5月
		缶 詰 (1 ℓ) 1 缶	366.00 (200.10)	昭和56年5月
			377.50 (200.10)	58年10月
			417.00 (239.10)	59年5月
		缶 詰 (750 ml) 1 缶	279.25 (150.07)	昭和57年4月 (新発売)
			286.50 (150.07)	58年10月
			316.00 (179.32)	59年5月
		缶 詰 (500 ml) 1 缶	185.75 (100.05)	昭和56年5月
			193.50 (100.05)	58年10月
			213.25 (119.55)	59年5月
		缶 詰 (350 ml) 1 缶	141.00 (70.03)	昭和56年5月
			147.75 (70.03)	58年10月
			162.00 (83.68)	59年5月
		缶 詰 (300 ml) 1 缶	140.25 (60.03)	昭和59年3月 (新発売)
			150.25 (71.73)	59年5月
		缶 詰 (250 ml) 1 缶	111.75 (50.02)	昭和56年5月 (新発売)
			118.25 (50.02)	58年10月
			128.00 (59.77)	59年5月
		缶 詰 (135 ml) 1 缶	75.25 (32.27)	昭和59年5月 (新発売)
		樽 詰 1 ℓ	349.60※ (200.10)	昭和56年5月
			360.00※ (200.10)	58年10月
			399.40※ (239.10)	59年5月
		10ℓ樽詰 1 本	3892.00※ (2001.00)	昭和57年2月
			3930.00※ (2001.00)	58年10月
			4298.00※ (2391.00)	59年5月
		ミニ樽 7 (7 ℓ) 1 本	2916.00 (1400.70)	昭和56年5月
			3066.00 (1400.70)	58年10月
			3343.00 (1673.70)	59年5月
		ミニ樽 5 (5 ℓ) 1 本	2096.00 (1000.50)	昭和56年5月
			2202.00 (1000.50)	58年10月
			2399.00 (1195.50)	59年5月
		ミニ樽 3 (3 ℓ) 1 本	1292.00 (600.30)	昭和56年5月
			1354.00 (600.30)	58年10月
			1472.00 (717.30)	59年5月
		ミニ樽 2 (2 ℓ) 1 本	927.00 (400.20)	昭和56年5月
			972.00 (400.20)	58年10月
			1051.00 (478.20)	59年5月
		とっくり2ℓ (2 ℓ) 1 本	972.00 (400.20)	昭和59年3月 (新発売)
			1051.00 (478.20)	59年5月
		ミニ樽 1.2 (1.2 ℓ) 1 本	556.50 (240.12)	昭和58年3月 (新発売)
			583.00 (240.12)	58年10月
			631.00 (286.92)	59年5月
		ボトル 1.2 (1.2 ℓ) 1 本	556.50 (240.12)	昭和58年4月 (新発売)
			583.00 (240.12)	58年10月
			631.00 (286.92)	59年5月

- 20 -

(単位:円)

製 品 名		単 位	価 格	改 定 の 時 期
飲 料	ウキルキンソン ミネラルウォーター	び ん 詰 (1 ℓ) 1 本	139.50	昭和58年8月(新発売)
	三ツ矢コーヒー	缶 詰 (250 g) 1 缶	72.00	昭和56年3月(新発売)
		缶 詰 (190 g) 1 缶	72.00	昭和57年3月(新発売)
	ブリッブス	び ん 詰 (300 ml) 1 本	80.00 (3.75)	昭和58年4月(新発売)
		缶 詰 (250 g) 1 缶	73.60 (3.10)	昭和58年4月(新発売)
	シュウェップス	び ん 詰 (250 ml) 1 本	73.60 (3.10)	昭和59年4月(新発売)
缶 詰 (250 ml) 1 缶		73.60 (3.10)	昭和59年4月(新発売)	
食 品 ・ 薬 品	エ ビ オ ス	び ん 詰 2,000 錠 1 本	2,200.00	昭和57年7月
		び ん 詰 1,000 錠 1 本	1,200.00	昭和57年7月
	新ラクトーン	び ん 詰 650 錠 1 本	1,500.00	昭和57年7月
		び ん 詰 300 錠 1 本	750.00	昭和57年7月
	エビオス 健胃薬	び ん 詰 150 錠 1 本	1,600.00	昭和59年4月(新発売)
		び ん 詰 70 錠 1 本	800.00	昭和59年4月(新発売)
	天然調味料	天然エキス 1 Kg	872.36	昭和58年
			844.75	昭和59年

(注) 1. 価格欄金額は()内に記載した酒税または物品税額を含みます。

2. 価格欄に※印を付したものは中味価格です。

3. 10ℓ樽の価格には卸手数料を含みます。

4. 天然調味料は、当社販売実績の年間平均価格です。

輸入商品のうち主たるものの最近の標準的な小売価格は次のとおりです。

商 品 名	単 位	価 格	改 定 の 時 期
フィロン・ルージュ(フランス・ボルドーワイン)	750 mlびん 1 本	1,000 円	昭和48年9月
キューベ・デ・シャスール(フランス・ブルゴーニュワイン)	750 mlびん 1 本	1,200 円	昭和55年4月
ドラーテン・ターフェルワイン(ドイツワイン)	700 mlびん 1 本	1,000 円	昭和49年7月
ロゼ・ダージュ(フランス・ロワールワイン)	750 mlびん 1 本	1,300 円	昭和58年5月(新発売)
マイセラーモーゼル(オーストラリアワイン)	750 mlびん 1 本	1,000 円	昭和59年2月(新発売)

輸入先は次のとおりです。

フ ラ ン ス	ボルドー市	シュレーダー・エ・シーラー社
フ ラ ン ス	ボヌ市	ブジャール・エイネ・エ・フィス社
フ ラ ン ス	ソミュール市	レミー・パニエ社
フ ラ ン ス	ランス市	クルーグ社
西 ド イ ツ	アルフ	エバルト・テオドル・ドラーテン社
オーストラリア	シドニー市	リンデマン社

これら輸入先の取扱商品を現地港本船積込渡しにて買取り、国内における一手販売を行っています。

第 4 設 備 の 状 況

1. 設 備

投 下 資 本

(昭和 59 年 12 月 31 日現在) (単位: 百万円)

科目	所属	吾妻橋工場	東京大森工場	名古屋工場	吹田工場	西宮工場	博多工場	福島工場	柏工場	東京工場	大阪工場	本支店その他	計
有形固定資産													
建 物		412	1,887	1,230	890	1,315	845	1,535	462	66	68	2,450	11,166
構 築 物		44	163	227	347	514	229	284	127	14	3	274	2,230
機械及び装置		859	2,007	2,042	2,794	2,625	1,736	1,723	1,251	117	64	115	15,339
車輛運搬具		9	0	2	1	6	1	0	0	6	2	134	165
工具器具備品		173	45	29	197	53	88	50	31	10	5	7,315	8,002
土 地		198	457	729	79	1,344	21	420	144	688	1,365	5,023	10,473
小 計		1,698	4,563	4,261	4,310	5,859	2,923	4,015	2,019	904	1,510	15,313	47,378
無形固定資産		0	4	112	2	6	2	52	0	1	0	491	675
合 計		1,698	4,567	4,374	4,312	5,865	2,926	4,067	2,019	905	1,511	15,805	48,053

(注) 上記の投下資本金額は、帳簿価額によっており、建設仮勘定計上額を含みません。

生産設備の状況

(昭和 59 年 12 月 31 日現在)

区 分		機 械 設 備		建 物		土地面積	従業員数
		名 称	能 力	構 造	延 面 積		
吾妻橋工場	ビール工場	仕 込 設 備	1 式 500 kl/日	鉄筋コンクリート造	37,611 m ²	52,977 m ²	123 人
		発酵・貯酒設備	13,750 kl	煉 瓦 造	6,277		
		製 品 設 備	3 列 70 kl/時	鉄筋及びブロック造	3,464		
	倉庫及び事務所他			木 造 等	68		
	小 計				47,420		
東京大森工場	ビール工場	仕 込 設 備	1 式 490 kl/日	鉄筋コンクリート造	70,385	52,290	116
		発酵・貯酒設備	22,220 kl	鉄 骨 造	2,260		
		製 品 設 備	5 列 93 kl/時	煉 瓦 造 等	19		
	倉庫及び事務所他			木 造 等	178		
	小 計				72,842		
名古屋工場	ビール工場	仕 込 設 備	1 式 340 kl/日	鉄筋コンクリート造	5,849	15,982.6	84
		発酵・貯酒設備	14,850 kl	煉 瓦 造	295		
		製 品 設 備	1 列 55 kl/時	鉄 骨 造	35,986		
	飲料工場	飲料製造設備	3 列 28 kl/時	木 造 等	16		
	倉庫及び事務所他						
	小 計				42,146		
吹田工場	ビール工場	仕 込 設 備	2 式 960 kl/日	鉄筋コンクリート造	40,568	170,549	232
		発酵・貯酒設備	30,040 kl	煉 瓦 造	18,972		
		製 品 設 備	8 列 141 kl/時	鉄骨及びブロック造	22,615		
	倉庫及び事務所他			木 造 等	3,508		
	小 計				85,663		

(昭和59年12月31日現在)

区 分		機 械 設 備		建 物		土地面積	従業員数
		名 称	能 力	構 ・ 造	延 面 積		
西宮工場	ビール工場	仕込設備	1式 810 kl/日	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄骨造等 木造等	61,071 ^{m²}	^{m²}	人
		発酵・貯酒設備	25,670 kl		385		
		製品設備	8列 114 kl/時		34,199		
	飲料工場	飲料製造設備	5列 45 kl/時		4,042		
	びん栓工場	王冠製造設備	1式 48万ヶ/時				
	倉庫及び事務所他						
	小 計				99,697	186,594	300
博多工場	ビール工場	仕込設備	1式 360 kl/日	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄骨造等 木造等	9,506		
		発酵・貯酒設備	13,250 kl		22,122		
		製品設備	3列 69 kl/時		25,198		
	飲料工場	飲料製造設備	2列 27 kl/時		2,369		
	倉庫及び事務所他						
	小 計				59,195	131,807	154
福島工場	ビール工場	仕込設備	1式 240 kl/日	鉄筋コンクリート造 鉄骨造 煉瓦及びブロック造 木造等	3,676		
		発酵・貯酒設備	8,110 kl		27,436		
		製品設備	1列 56 kl/時		193		
	飲料工場	飲料製造設備	2列 24 kl/時		118		
	倉庫及び事務所他						
	小 計				31,423	213,444	53
柏工場	飲料工場	飲料製造設備	7列 65 kl/時	鉄筋コンクリート造 煉瓦造 鉄骨造等 木造等	3,587		
	倉庫及び事務所他				44		
					18,074		
	小 計				100		
					21,805	55,191	87
東京工場	食品工場	エキス類製造設備	1式 5,000kg/日	鉄筋コンクリート造 鉄骨造等 木造等	5,291		
		調合成型包装設備	1式 120 kg/時		669		
	倉庫及び事務所他				428		
	小 計				6,388	9,592	41
大阪工場	薬品工場	洗滌、乾燥設備	1式 500 kg/時	鉄筋コンクリート造 鉄骨造 煉瓦及びブロック造 木造等	5,022		
		製剤設備	1式 570 kg/時		660		
		包装設備	1式 790 kg/時		79		
	倉庫及び事務所他				550		
	小 計				6,311	25,661	38
合 計					472,890	1,057,931	1,228

(注) 上記面積には社宅、寮を含みます。

営業設備の状況

(昭和59年12月31日現在)

事業場名	建物	土地	従業員数	事業場名	建物	土地	従業員数	事業場名	建物	土地	従業員数
本店	(5,226) 44,467 ^{m²}	(398) 110,150 ^{m²}	254人	新潟支店	(551) 551 ^{m²}	0 ^{m²}	10人	京都支店	(327) 3,356 ^{m²}	4,965 ^{m²}	38人
東京支店	(803) 19,006	15,288	209	仙台支店	(1,084) 2,466	1,310	44	神戸支店	(339) 4,104	(330) 5,870	56
千葉支店	(484) 484	0	23	静岡支店	(756) 756	0	14	広島支店	(1,004) 3,215	4,030	40
埼玉支店	(402) 402	0	23	名古屋支店	(896) 3,978	2,312	57	四国支店	(775) 2,198	1,293	39
横浜支店	(1,415) 4,132	7,407	52	金沢支店	(677) 677	0	13	九州支店	(627) 5,231	4,047	83
関東支店	(517) 517	0	24	大阪支店	(4,896) 33,531	(6,878) 50,937	213	合 計	(20,779) 129,071	(7,606) 207,609	1,192

- (注) 1. 上記面積は各事業場の事務所、社宅、倉庫等で、()内の面積は貸借分を示し下段に含みます。
 2. 従業員はほかに中央研究所(東京大森工場内)67人、関係会社等への出向社員197人が在籍しています。

その他の設備の状況

(昭和59年12月31日現在)

事業所名	建 物		土地面積	設 備	主 要 業 務	従業員数
	構 造	面 積				
庄 原 林 業 所	木 造	892 ^{m²}	17,122,206 ^{m²}	移動式製材機1台他	山林の経営	3 ^人
山形ホップセンター	木 造	3,904	10,829	ホップ処理施設1式	ホップの栽培指導・検収及び加工	5
岩手試験農場	鉄筋コンクリート造他	585	198,325	トラクター他 農場用機具 1式	ホップ、ぶどうその他の果樹に関する試験研究他	3
野 洲 工 場	鉄筋コンクリート造他	15,969	49,986	製麦設備1式	麦芽の製造 (日本麦芽工業に製造委託中)	0
合 計		21,350	17,381,346			11

② 上記面積には、社宅を含みます。

2. 設備の新設、重要な拡充若しくは改修又はこれらの計画

昭和59年12月31日現在において、実施中のもの並びに計画中の主なものは次のとおりです。

事業場名	計 画 内 容	予算金額	既支出額	着工年月	完成予定年月	摘 要
東京大森工場	ビール缶列、樽詰設備改修、増設	660百万円	22百万円	昭和59年12月	昭和60年5月	缶詰及び樽詰能力増強
西 宮 工 場	飲料びん列、缶列改修、増設	400百万円	5百万円	昭和59年11月	昭和60年4月	飲料の品種多様化対応

今後の所要資金1,033百万円は、全額自己資金によりまかなう予定です。

3. 固定資産の売却、撤去又は滅失

昭和60年2月に吾妻橋工場を廃止しました。これにより第62期の酒類生産能力は約70,000kl減少する見込です。また、昭和60年中に同工場の従業員の他事業所への配置転換、生産設備の他工場への移転(建物、一部機械は廃棄)を行う予定です。

第 5 経 理 の 状 況

1. 当社の財務諸表は「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和 38 年大蔵省令第 59 号。以下「財務諸表等規則」という。）に基づいて作成しています。
2. 本報告書に記載した財務諸表については、「証券取引法第 193 条の 2」の規定に基づき監査法人朝日会計社の監査を受け、次頁に登載のとおり監査報告書を受領しました。
3. 記載金額は百万円単位とし、単位未満の端数については、切り捨ての方法で表示しています。

監 査 報 告 書

朝 日 麦 酒 株 式 会 社

代表取締役社長 村 井 勉 殿

昭和60年3月29日

監査法人 朝 日 会 計 社

代表社員
関与社員

公認会計士

森田 松太郎



関与社員

公認会計士

西村 勝秀



当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、この有価証券報告書に記載されている朝日麦酒株式会社の昭和59年1月1日から昭和59年12月31日までの第61期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、利益金処分計算書及び附属明細表について監査を行った。

この監査に当たり当監査法人は、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、通常実施すべき監査手続を実施した。

監査の結果、会社の採用する会計処理の原則及び手続は、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、かつ、前事業年度と同一の基準にしたがって継続して適用されており、また、財務諸表の表示方法は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年大蔵省令第59号）」の定めるところに準拠しているものと認めた。

よって、当監査法人は、上記の財務諸表が、朝日麦酒株式会社の昭和59年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認める。

会社と当監査法人または関与社員との間には、公認会計士法により記載すべき利害関係はない。

以 上

主 たる 事 務 所

監査法人 朝 日 会 計 社

東京都千代田区丸の内3丁目2番3号

富士ビルディング

関与社員が主として執務した事務所

同 上

1. 財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第60期(昭和58年12月31日現在)			第61期(昭和59年12月31日現在)		
	金	額	比 率	金	額	比 率
			%			%
資 産 の 部						
I. 流 動 資 産						
現 金 及 び 預 金		7,195			6,935	
受 取 手 形※1		9,722			15,010	
関 係 会 社 受 取 手 形		1,256			1,667	
売 掛 金		8,484			10,787	
関 係 会 社 売 掛 金		1,316			1,972	
有 価 証 券※2・6		12,778			13,247	
商 品		2,263			2,674	
製 品		3,283			3,738	
半 製 品		1,201			1,281	
原 材 料		16,576			17,261	
貯 蔵 品		1,538			1,647	
前 払 費 用		624			604	
そ の 他						
未 収 入 金	3,505			5,050		
関係会社短期貸付金	492			343		
従業員短期貸付金	46			47		
短 期 貸 付 金	94			112		
そ の 他	791	4,930		899	6,453	
貸 倒 引 当 金		△ 181			△ 276	
流 動 資 産 合 計		70,992	53.0		83,007	57.2
II. 固 定 資 産						
1. 有 形 固 定 資 産※3・4・5						
建 物	24,131			24,751		
減価償却累計額	△13,136	10,994		△13,584	11,166	
構 築 物	5,732			5,808		
減価償却累計額	△ 3,448	2,283		△ 3,577	2,230	
機 械 及 び 装 置	47,114			49,572		
減価償却累計額	△32,049	15,064		△34,233	15,339	
車 輜 運 搬 具	448			472		
減価償却累計額	△ 296	151		△ 307	165	
工 具 器 具 備 品	14,745			17,613		
減価償却累計額	△ 7,483	7,262		△ 9,610	8,002	
土 地		12,069			10,473	
建 設 仮 勘 定		1,558			1,570	
有 形 固 定 資 産 合 計		49,385	36.9		48,948	33.7

2. 無形固定資産						
特許権		1			0	
借地権		10			10	
商標権		489			422	
意匠権		9			7	
施設利用権		342			235	
無形固定資産合計		852	0.6		675	0.5
3. 投資その他の資産						
投資有価証券		1,835			1,896	
関係会社株式		4,117			4,116	
出資金		39			49	
長期貸付金		3,363			3,574	
従業員長期貸付金		514			566	
関係会社長期貸付金		2,124			1,530	
その他の						
敷金・保証金	839			850		
事業保険料	138			134		
その他の	952	1,930		1,123	2,108	
貸倒引当金		△ 1,213			△ 1,314	
投資その他の資産合計		12,712	9.5		12,529	8.6
固定資産合計		62,949	47.0		62,153	42.8
資産合計		133,941	100.0		145,161	100.0
負債の部						
1. 流動負債						
支払手形		4,882			6,280	
買掛金		4,706			5,246	
関係会社支払手形及び買掛金		149			364	
短期借入金※6		10,715			12,000	
1年以内に返済する長期借入金※2・3・4		2,949			3,147	
1年以内償還予定の社債※3		540			680	
未払酒税		10,073			15,685	
未払物品税※3		130			156	
未払金		851			955	
未払事業税等		464			508	
未払法人税等		934			1,182	
未払費用		4,338			5,323	
預り金		28,177			30,074	
従業員預り金		2,296			2,322	
関係会社預り金		1,011			840	
その他の						
建設工事支払手形	2,438			2,808		
その他の	16	2,455		1,001	3,809	
流動負債合計		74,675	55.7		88,577	61.0

Ⅱ. 固 定 負 債						
社 債 ※3		7,560			6,880	
長 期 借 入 金 ※2・3・4		12,647			10,732	
退 職 給 与 引 当 金		6,654			6,338	
国際科学技術博覧会出展引当金		16			23	
固 定 負 債 合 計		26,877	20.1		23,974	16.5
負 債 合 計		101,553	75.8		112,551	77.5
資 本 の 部						
I. 資 本 金 ※7		11,171	8.3		11,171	7.7
Ⅱ. 資 本 準 備 金		4,747	3.6		4,747	3.3
Ⅲ. 利 益 準 備 金		2,792	2.1		2,792	1.9
Ⅳ. そ の 他 の 剰 余 金						
1. 任 意 積 立 金						
別 途 積 立 金	10,250			10,450		
従業員退職手当基金	150	10,400		150	10,600	
2. 当 期 未 処 分 利 益 金		3,277			3,299	
そ の 他 の 剰 余 金 合 計		13,677	10.2		13,899	9.6
資 本 合 計		32,388	24.2		32,610	22.5
負 債 資 本 合 計		133,941	100.0		145,161	100.0

(2) 損益計算書

(単位: 百万円)

科 目	第60期(昭和58年1月1日から 昭和58年12月31日まで)			第61期(昭和59年1月1日から 昭和59年12月31日まで)		
	金 額		比 率	金 額		比 率
I. 売 上 高		214,783	100.0		224,366	100.0
II. 売 上 原 価						
1. 商品製品期首棚卸高	3,768			5,546		
2. 当期製品製造原価	72,398			72,262		
3. 酒税及び物品税	97,137			102,545		
4. 当期商品仕入高	3,571			2,359		
合 計	176,875			182,713		
5. 商品製品期末棚卸高	5,546	171,329	79.8	6,413	176,300	78.6
売 上 総 利 益		43,454	20.2		48,066	21.4
III. 販売費及び一般管理費						
販売奨励金及び手数料	7,464			9,999		
広 告 宣 伝 費	7,854			8,890		
運 搬 費	6,054			5,966		
貸倒引当金繰入額	-			200		
役 員 報 酬	219			242		
従業員給料手当	5,684			5,921		
従業員賞与	1,849			1,882		
退職手当金	10			18		
退職年金掛金	75			153		
福利厚生費	1,244			1,289		
交 際 費	689			758		
減価償却費	1,959			2,110		
事務所費	1,070			1,125		
通信交通費	1,445			1,450		
租 税 公 課	306			313		
事業税	505			590		
その他の他	2,784	39,220	18.2	2,895	43,808	19.5
営 業 利 益		4,234	2.0		4,257	1.9
IV. 営業外収益						
受 取 利 息	731			718		
関係会社受取利息	165			334		
有価証券利息	601			371		
受取配当金	249			279		
関係会社受取配当金	141			191		
地代及び家賃収入	97			81		
関係会社地代及び家賃収入	534			668		
有価証券売却益	584			976		
雑 収 入	177	3,284	1.5	457	4,079	1.8

V. 営業外費用						
支払利息及び割引料	3,775			3,949		
社債利息	657			622		
租税公課	35			16		
原材料貯蔵品売却及び廃棄損	76			127		
社債関係費	37			32		
賃貸不動産経費	334			333		
雑支出	166	5,082	2.4	408	5,489	2.4
経常利益		2,436	1.1		2,847	1.3
VI. 特別利益						
固定資産売却益※1	2,154			2,400		
投資有価証券売却益	-			20		
貸倒引当金戻入額※2	58			-		
退職給与引当金戻入額	82	2,295	1.1	-	2,421	1.0
VII. 特別損失						
固定資産売却除却損※3	312			417		
投資有価証券評価損	0			44		
関係会社株式評価損	39			-		
適格退職年金過去勤務費用掛金	350			715		
役員退職慰労金	218			53		
容器等処分損※4	647	1,568	0.7	352	1,584	0.7
税引前当期純利益		3,163	1.5		3,684	1.6
法人税及び住民税額		1,840	0.9		2,330	1.0
当期純利益		1,323	0.6		1,354	0.6
前期繰越利益金		2,534	1.2		2,503	1.1
中間配当額		558	0.3		558	0.2
利益準備金積立額		22	0.0		-	
当期未処分利益金		3,277	1.5		3,299	1.5

製造原価明細書

(単位：百万円)

科 目	第 60 期 (昭和 58 年 1 月 1 日から 昭和 58 年 12 月 31 日まで)		第 61 期 (昭和 59 年 1 月 1 日から 昭和 59 年 12 月 31 日まで)	
	金 額	比 率	金 額	比 率
原 材 料 費	54,357	75.2 %	52,451	72.5 %
労 務 費	7,144	9.9	7,221	10.0
経 費※	10,769	14.9	12,670	17.5
当 期 製 造 総 費 用	72,271	100.0	72,342	100.0
半 製 品 期 首 棚 卸 高	1,328		1,201	
計	73,600		73,544	
半 製 品 期 末 棚 卸 高	1,201		1,281	
当 期 製 品 製 造 原 価	72,398		72,262	

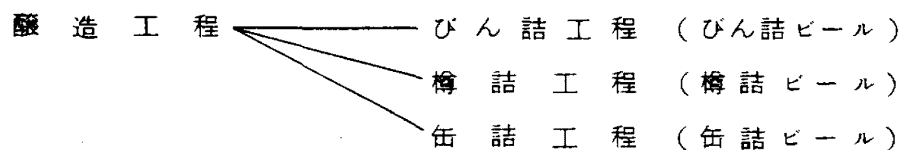
	第 60 期	第 61 期
※ 経費のうち主なものは次のとおりです。		
減 価 償 却 費	3,718 百万円	4,112 百万円
電 力 料	1,392 百万円	1,358 百万円

原価計算方法

当社の製造作業は同種の製品が数個の工程によって連続的に多量生産されているから、工程別総合原価計算を採用しています。

主要製品ビールの原価計算方法につき概略を説明すれば次のとおりです。

(1) 工程の区分



醸造工程はびん詰ビール、樽詰ビール、缶詰ビール三者に共通であり、その次の工程として、夫々びん詰工程、樽詰工程、缶詰工程があります。

(2) 醸造工程の原価

主要原材料（麦芽、ホップ、コーンスターチ他）の使用高と醸造工程における労務費、経費（間接費配賦額を含む）を集計の上、醸造高で除しビール半製品 1 kl 当りの原価を求めます。

この原価は当該醸造の半製品に対するものであり、これに前期繰越半製品原価を加算し総平均法により製品原価となる半製品使用原価を算出し、この半製品使用原価は次工程であるびん詰工程（或は樽詰工程、缶詰工程）に累積されます。

(3) びん詰工程（樽詰工程、缶詰工程）の原価

びん詰工程の原価はびん、王冠、商標、函等の原材料費、労務費、経費（間接費配賦額を含む）を集計算出します。

(4) 製品原価はこのびん詰工程の原価に上記の醸造工程原価（びん詰高に醸造工程の半製品使用原価を乗じて算出）を加算し、びん詰高で除し製品一函当りの原価を算出します。

樽詰工程、缶詰工程も同様の方法により算出します。

(3) 利益金処分計算書

(単位：百万円)

区 分	第60期(昭和58年1月1日から 昭和58年12月31日まで)		第61期(昭和59年1月1日から 昭和59年12月31日まで)	
	株主総会承認年月日	昭和59年3月30日	株主総会承認年月日	昭和60年3月29日
	金 額		金 額	
I. 当期末処分利益金		3,277		3,299
II. 利益金処分別				
配 当 金		558		558
取締役賞与金		12		12
監査役賞与金		2		2
任意積立金				
別途積立金	200	200	200	200
計		773		773
III. 次期繰越利益金		2,503		2,525

重要な会計方針

項 目	第60期(昭和58年1月1日から 昭和58年12月31日まで)	第61期(昭和59年1月1日から 昭和59年12月31日まで)
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	移動平均法に基づく原価法	前期に同じ。
2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法		
(1) 商品、製品、半製品、原材料	総平均法に基づく原価法。但し、商品勘定のうち販売用不動産については、個別法による原価法	前期に同じ。
(2) 貯蔵品	移動平均法に基づく原価法	前期に同じ。
3. 固定資産の減価償却の方法	法人税法に規定する減価償却と同一の基準を採用しています。	
(1) 有形固定資産	定率法	前期に同じ。
(2) 無形固定資産	定額法	
4. 繰延資産の処理方法	繰延資産については、支出時に全額費用として処理しています。	前期に同じ。
5. 引当金の計上基準		
(1) 貸倒引当金	債権の貸倒れによる損失に備えるため、法人税法の規定による法定繰入率による引当のほか、債権の回収の可能性を考慮して計上しています。	前期に同じ。
(2) 退職給与引当金	従業員の退職金支給に備えるため、法人税法の規定に基づき自己都合退職による期末要支給額の40%を計上しています。なお、昭和58年7月1日より従来の退職金制度の50%相当分を適格退職年金制度に移行しました。	従業員の退職金支給に備えるため、法人税法の規定に基づき自己都合退職による期末要支給額の40%を計上しています。
(3) 国際科学技術博覧会出展引当金	国際科学技術博覧会に出展するため、当社が負担する出展費用総見積額のうち、当期までの対応額を計上しています。	前期に同じ。

項 目	第60期(昭和58年 1月 1日から 昭和58年12月31日まで)	第61期(昭和59年 1月 1日から 昭和59年12月31日まで)
6. その他財務諸表作成のための重要な事項 適格退職年金制度に関する事項	(1) 昭和58年7月1日より、従来の退職金制度の50%相当分を適格退職年金制度に移行しました。 (2) 昭和58年12月31日現在の年金資産の合計額 407百万円 (3) 過去勤務費用の掛金期間 13年9ヶ月 (4) 移行に伴う退職給与引当金超過額は、法人税法の規定により取崩すことにしています。	(1) 昭和58年7月1日より、従来の退職金制度の50%相当分を適格退職年金制度に移行しております。 (2) 昭和59年12月31日現在の年金資産の合計額 1,120百万円 (3) 前期に同じ。 (4) 前期に同じ。

表示方法の変更

第60期(昭和58年 1月 1日から 昭和58年12月31日まで)	第61期(昭和59年 1月 1日から 昭和59年12月31日まで)
1. 諸税金の表示方法の変更 前期の「事業税引当金」及び「法人税等引当金」は、日本公認会計士協会監査第一委員会報告第45号により、当期から「未払事業税等」及び「未払法人税等」として表示しています。また、前期の「事業税引当額」及び「法人税等引当額」もそれぞれ当期から「事業税」及び「法人税及び住民税額」として表示しています。 2. 敷金・保証金の表示方法の変更 従来、投資その他の資産のうち、その他に含めて表示していた賃借ビル等の敷金について、当期から長期差入保証金と合算し、「敷金・保証金」として表示しています。	

重要な後発事象

吾妻橋工場用地について、昭和59年12月27日に住宅・都市整備公団と譲渡契約を締結し、昭和60年2月で同工場を廃止しました。昭和60年末までに建物等を取壊しの上、同用地を引渡す予定です。なお、同用地の譲渡代金1,244.3百万円は、借入金の返済等に充当します。

注 意 事 項

(貸 借 対 照 表 関 係)

№	第 60 期 (昭 和 58 年 12 月 31 日 現 在)	第 61 期 (昭 和 59 年 12 月 31 日 現 在)
1. ※ 1	この他に割引手形未決済残高が 4,830 百万円あります。	この他に割引手形未決済残高が 4,828 百万円あります。
※ 2	有価証券の一部を次のとおり借入金の担保に供しています。 有 価 証 券 40 百万円 (借入金残高) (6 百万円)	有価証券の一部を次のとおり借入金の担保に供しています。 有 価 証 券 40 百万円 (借入金残高) (2 百万円)
※ 3	このうち工場の固定資産については、工場財団を組成し、次のとおり担保に供しています。 (イ) 物品税延納担保 根 抵 当 権 設 定 額 600 百万円 (未払物品税担保対応額) (38 百万円) (ロ) 社債担保 抵 当 権 設 定 額 14,000 百万円 (社債残高) (8,100 百万円) (ハ) 借入金担保 抵 当 権 設 定 額 15,154 百万円 (借入金残高) (10,224 百万円) 上記の工場財団以外に、不動産の一部を次のとおり担保に供しています。 借入金担保 根 抵 当 権 設 定 額 490 百万円 (借入金残高) (313 百万円) 抵 当 権 設 定 額 1,460 百万円 (借入金残高) (636 百万円)	このうち工場の固定資産については、工場財団を組成し、次のとおり担保に供しています。 (イ) 物品税延納担保 根 抵 当 権 設 定 額 600 百万円 (未払物品税担保対応額) (52 百万円) (ロ) 社債担保 抵 当 権 設 定 額 14,000 百万円 (社債残高) (7,560 百万円) (ハ) 借入金担保 抵 当 権 設 定 額 13,795 百万円 (借入金残高) (7,959 百万円) 上記の工場財団以外に、不動産の一部を次のとおり担保に供しています。 借入金担保 根 抵 当 権 設 定 額 490 百万円 (借入金残高) (339 百万円) 抵 当 権 設 定 額 1,527 百万円 (借入金残高) (670 百万円)
※ 4	工場財団物件の帳簿価額は次のとおりです。 土 地 2,075 百万円 建 物 6,159 百万円 機械及び装置 4,874 百万円 そ の 他 1,356 百万円 計 14,466 百万円 工場財団以外の物件で借入金の担保に供しているものの帳簿価額は次のとおりです。 土 地 610 百万円 建 物 そ の 他 888 百万円 計 1,499 百万円	工場財団物件の帳簿価額は次のとおりです。 土 地 2,076 百万円 建 物 6,173 百万円 機械及び装置 4,443 百万円 そ の 他 1,275 百万円 計 13,969 百万円 工場財団以外の物件で借入金の担保に供しているものの帳簿価額は次のとおりです。 土 地 610 百万円 建 物 そ の 他 817 百万円 計 1,427 百万円
※ 5		当期の有形固定資産圧縮記帳額 295 百万円
※ 6	(イ) 外貨建資産の外貨による金額は、次のとおりです。 (外貨額) (貸借対照表計上額) 有価証券 7,864 千 US\$ 1,840 百万円 2,395 千 DM 223 百万円 (ロ) 外貨建債務の外貨による金額は、次のとおりです。 短期借入金 2,000 千 S. FR.	外貨建資産の外貨による金額は、次のとおりです。 (外貨額) (貸借対照表計上額) 有価証券 7,864 千 US\$ 1,840 百万円
※ 7	授權株式総数 400,000 千株 発行済株式総数 223,422 千株	授權株式総数 400,000 千株 発行済株式総数 223,422 千株

No	第 60 期 (昭和 58 年 12 月 31 日現在)	第 61 期 (昭和 59 年 12 月 31 日現在)																				
2.	偶発債務 関係会社等の銀行借入金に対し下記のとおり保証を行っています。 <table><tr><td>従業員</td><td>3,799 百万円</td></tr><tr><td>新日本硝子 ㈱</td><td>2,625</td></tr><tr><td>北海道朝日麦酒 ㈱</td><td>2,241</td></tr><tr><td>その他 17 件</td><td>1,841</td></tr><tr><td>計</td><td>10,506</td></tr></table>	従業員	3,799 百万円	新日本硝子 ㈱	2,625	北海道朝日麦酒 ㈱	2,241	その他 17 件	1,841	計	10,506	偶発債務 関係会社等の銀行借入金に対し下記のとおり保証を行っています。 <table><tr><td>従業員</td><td>3,628 百万円</td></tr><tr><td>北海道朝日麦酒 ㈱</td><td>2,136</td></tr><tr><td>新日本硝子 ㈱</td><td>1,478</td></tr><tr><td>その他 21 件</td><td>2,322</td></tr><tr><td>計</td><td>9,565</td></tr></table>	従業員	3,628 百万円	北海道朝日麦酒 ㈱	2,136	新日本硝子 ㈱	1,478	その他 21 件	2,322	計	9,565
従業員	3,799 百万円																					
新日本硝子 ㈱	2,625																					
北海道朝日麦酒 ㈱	2,241																					
その他 17 件	1,841																					
計	10,506																					
従業員	3,628 百万円																					
北海道朝日麦酒 ㈱	2,136																					
新日本硝子 ㈱	1,478																					
その他 21 件	2,322																					
計	9,565																					

(損益計算書関係)

№	第 60 期 (昭和 58 年 1 月 1 日から 昭和 58 年 12 月 31 日まで)	第 61 期 (昭和 59 年 1 月 1 日から 昭和 59 年 12 月 31 日まで)
※ 1		固定資産売却益は、関係会社に対する土地売却益 659 百万円を含む土地、建物の売却によるものです。
※ 2	期末債権残高減少等に伴う貸倒引当金戻入額です。	
※ 3	固定資産売却除却損は、機械装置等の売却及び除却によるものです。	固定資産売却除却損は、機械装置等の売却及び除却によるものです。
※ 4	容器等処分損は、容器の切換による旧容器の処分損です。	容器等処分損は、容器の切換による旧容器の処分損ならびに販売器具の処分損です。

(1株当たり情報)

項 目	第 60 期	第 61 期
1株当たり純資産額	144 円 96 銭	145 円 96 銭
1株当たり当期純利益	5 円 93 銭	6 円 06 銭

(4) 附属明細表

(イ) 有価証券明細表

	銘柄	一株の金額	株式数	取得価額	貸借対照表計上額
		円	株	百万円	百万円
有価証券	株				
	住友銀行	50	3,791,070	619	619
	第一勧業銀行	50	2,487,712	119	119
	三井銀行	50	2,011,936	732	732
	三和銀行	50	681,080	34	34
	日本興業銀行	50	1,944,000	138	138
	住友信託銀行	50	1,112,400	155	155
	東洋信託銀行	500	97,500	131	131
	駿河銀行	50	192,332	23	23
	南都銀行	50	218,400	48	48
	横浜銀行	50	169,000	30	30
	協和銀行	50	378,500	36	36
	近畿日本鉄道	50	696,596	44	44
	関西汽船	50	400,000	25	23
	大林組	50	1,184,036	103	103
	住友化学工業	50	427,427	25	25
	佐々木硝子	50	115,000	26	26
	伊藤萬	50	310,000	157	157
	日立造船	50	1,537,360	97	97
	味の素	50	279,900	59	59
	日新製糖	50	311,960	177	177
	東食	50	200,000	31	31
	大丸	50	264,000	96	96
	住友商事	50	212,400	77	77
	西友	50	180,000	209	209
	野村証券	50	1,209,399	471	471
	大和証券	50	502,624	108	108
	旭化成工業	50	3,000,000	867	867
	阪神電気鉄道	50	500,000	99	99
	日本板硝子	50	696,032	140	140
	田辺製薬	50	161,888	28	28
	住友海上火災保険	50	117,500	24	24
	日本ビクター	50	22,000	65	65
	森ゼンマイ銅業	50	50,000	28	28
	東京瓦斯	50	300,000	54	54
	オリエントファイナンス	50	30,000	35	35
	川崎製鉄	50	300,000	58	58
	神戸製鋼所	50	300,000	53	53
	日本鉱業	50	50,000	24	24
	園池製作所	50	33,000	40	40
	三菱瓦斯化学	50	200,000	71	71
	ティーディーケイ	50	7,000	38	38
	リョーサン	50	10,000	50	50
	浜松ホトニクス	無額面株式	3,000	35	35
	タケダ理研工業	無額面株式	7,000	55	55
	東京海上火災保険	50	100,000	68	68
	スタンレー電気	50	100,000	101	101
	住友不動産	50	100,000	54	54
	国際電気	50	10,000	30	30
	ホーヤ	50	20,000	50	50
	京セラ	50	6,000	38	38
	その他 24 銘柄	—	1,990,079	173	168
	計		29,028,131	6,072	6,065

		銘 柄		券 面 総 額	取 得 価 額	貸借対照表計上額	
				百万円	百万円	百万円	
有 価 証 券	公及社債・地方債	利 付 国 庫 債 券		3,757	3,951	3,951	
		利 付 地 方 債 券		548	569	569	
		利 付 興 業 債 券		34	34	34	
		利 付 特 別 鉄 道 建 設 債 券		420	421	421	
		社 債		294	300	300	
		ト レ ジ ャ リ ー ・ ボ ン ド		8,000千US\$	1,840	1,840	
		そ の 他 2 銘 柄		11	18	18	
		計		8,000千US\$ 5,064	7,135	7,135	
	そ有の価他証の券	種 類 及 び 銘 柄			取得価額又は出資総額	貸借対照表計上額	
					百万円	百万円	
		野 村 証 券 投 資 信 託 他 6 銘 柄			46	46	
計			46	46			
投 資 有 価 証 券	株 式	銘 柄	一株の金額	株 式 数	取 得 価 額	貸借対照表計上額	
		円	株	百万円	百万円		
		㈱世界貿易センタービルディング		500	80,000	40	40
		㈱国際観光ホテルナゴヤキャッスル		500	50,666	25	25
		㈱丸の内ホテル		50	140,000	33	33
		㈱ホテルニューオータニ		500	70,000	35	35
		三井観光開発㈱		500	45,000	22	22
		みかど㈱		50	287,000	45	45
		㈱東京会館		50	652,934	60	56
		㈱帝国ホテル		50	1,450,064	118	118
		㈱ロイヤルホテル		50	3,604,364	511	511
		藤田観光㈱		50	480,250	36	36
		松下鈴木㈱		50	1,186,589	56	56
		㈱祭原		50	2,800,000	140	140
		㈱広屋		50	615,000	30	30
		アライ㈱		500	12,000	99	99
		中央開発観光㈱		50	388,800	28	28
		㈱ニュースカイホテル		50	600,000	30	30
		㈱聴濤館		500	71,200	35	35
		そ の 他 147 銘 柄		-	3,237,970	699	550
	計			15,771,837	2,047	1,894	
	そ有の価他証の券	種 類 及 び 銘 柄			取得価額又は出資総額	貸借対照表計上額	
					百万円	百万円	
出 資 証 券 2 銘 柄			2	2			
計			2	2			

(ロ) 有形固定資産明細表

(単位：百万円)

資 産 の 種 類	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	期 末 残 高	減 価 償 却 累 計 額	差 引 期 末 残 高
建 物	24,131	1,300	681	24,751	13,584	11,166
構 築 物	5,732	238	162	5,808	3,577	2,230
機 械 及 び 装 置	47,114	3,133	674	49,572	34,233	15,339
車 輛 運 搬 具	448	92	68	472	307	165
工 具 器 具 備 品	14,745	3,488	621	17,613	9,610	8,002
土 地	12,069	23	1,619	10,473	—	10,473
建 設 仮 勘 定	1,558	8,361	8,349	1,570	—	1,570
計	105,799	16,638	12,176	110,261	61,313	48,948

- (注) 1. 機械及び装置増加の主なものは、新製品及び品種多様化対応設備(1,453百万円)等です。
2. 工具器具備品増加の主なものは、自動販売機等販売促進器具(1,705百万円)及び生ビール用器具(1,264百万円)等です。
3. 当期減少額には、圧縮記帳額295百万円含まれています。

(ハ) 無形固定資産明細表

当期末における無形固定資産の金額が資産の総額の百分の一以下であるため、財務諸表等規則第120条により、本表の作成を省略しました。

(一) 関係会社有価証券明細表

銘 柄	一金株の額	期 首 残 高			当期増加額		当期減少額		期 末 残 高			摘 要
		株式数	取得価額	貸借対照表計上額	株式数	金額	株式数	金額	株式数	取得価額	貸借対照表計上額	
		円	株	百万円	株	百万円	株	百万円	株	百万円	百万円	
新日本硝子株	50	9800,000	556	450	0	0	3800,000	0	6000,000	556	450	子会社
朝日共栄株	50	1200,000	51	51	0	0	0	0	1200,000	51	51	子会社
株 ニューアサヒ	500	31,000	42	36	0	0	0	0	31,000	42	36	子会社
大阪朝日運送株	500	143,200	661	661	0	0	0	0	143,200	661	661	子会社
東京朝日運送株	500	28,000	14	14	0	0	0	0	28,000	14	14	子会社
名古屋朝日運送株	500	20,000	10	10	0	0	0	0	20,000	10	10	子会社
九州朝日運送株	500	20,000	10	10	0	0	0	0	20,000	10	10	子会社
昭和企業株	500	22,000	114	14	0	0	0	0	22,000	114	14	子会社
ニッカウキスキー株	50	21,316,080	1,924	1,924	3,000	4	0	0	21,319,080	1,929	1,929	子会社
株 日本麦芽工業株	50	1,200,000	221	221	0	0	0	0	1,200,000	221	221	子会社
株 ジャパン・インターナショナル・リカー	500	20,000	10	10	0	0	0	0	20,000	10	10	子会社
三ツ矢フーズ株	500	180,000	90	90	0	0	0	0	180,000	90	90	子会社
株 千葉漢方医薬研究所	500	0	0	0	4,000	1	0	0	4,000	1	1	子会社
株 サンライズ・エンタープライズ	50,000	0	0	0	400	20	0	0	400	20	20	子会社
北海道朝日麦酒株	500	750,000	375	375	0	0	0	0	750,000	375	375	関連会社
株 アサヒビール園	500	25,000	12	12	0	0	0	0	25,000	12	12	関連会社
日本ビザハット株	500	72,000	41	41	0	0	0	0	72,000	41	41	関連会社
北浜中央ビル管理株	500	12,000	6	6	0	0	0	0	12,000	6	6	関連会社
株 橋本酒類食品株	500	15,000	7	0	0	0	0	0	15,000	7	0	関連会社
株 吉 田	50	600,000	30	30	0	0	0	0	600,000	30	30	関連会社
株 マ ス ダ	500	96,000	48	48	0	0	0	0	96,000	48	48	関連会社
株 吉 長 巴 屋	500	22,608	11	11	0	0	0	0	22,608	11	11	関連会社
今泉酒類販売株	500	6,875	1	1	0	0	0	0	6,875	1	1	関連会社
株 菊 水	500	500	0	0	0	0	0	0	500	0	0	関連会社
株 御 園 食 堂	500	23,330	11	11	0	0	0	0	23,330	11	11	関連会社
株 東京ロイヤルホテル	500	27,000	13	1	0	0	0	0	27,000	13	1	関連会社
株 ホ テ ル												
ステーションプラザ	5,000	8,000	40	0	0	0	0	0	8,000	40	0	関連会社
株 四 季	500	12,000	6	6	0	0	0	0	12,000	6	6	関連会社
株 ゲルマンフーズサービス	500	9,975	4	4	0	0	0	0	9,975	4	4	関連会社
大福博多酒類販売株	50	340,000	17	17	0	0	(240,000)	(12)	340,000	17	0	—
株 や る 気 茶 屋	50,000	400	20	20	0	0	180	9	220	11	11	関連会社
株 エーデルワイス	500	50,000	25	25	0	0	0	0	50,000	25	25	関連会社
株 マン・スペース												
デベロップメント	50,000	200	10	10	0	0	0	0	200	10	10	関連会社
計		36,051,168	4,388	4,117	7,400	25	41,40,180	26	31,918,388	4,387	4,116	

(注) 大福博多酒類販売株は、当期一部売却により関係会社に該当しないこととなりました。なお、当期減少額欄()書は、貸借対照表勘定科目の「投資有価証券」に振替えたもので、下段株式数及び金額に含まれています。

主な関係会社との関係内容

関係会社名	発行済株式総数に対する所有率	役員 の 兼任状況	当 社 と の 関 係
北海道朝日麦酒株	50.00%	5名	同社に対する貸付金 1,313百万円
ニッカウキスキー 株	72.02%	2名	当社輸入ワインの販売 同社に対する貸付金 12百万円

(ケ) 関係会社出資金明細表 該当事項はありません。

(ク) 関係会社貸付金明細表

(単位: 百万円)

区分	関係会社	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要		
						最終期限	返済方法	担保
短期	新日本硝子(株)	300	0	300	0	-	-	-
	北海道朝日麦酒(株)	179	333	204	308	昭和60年10月	期限一括返済	なし
	エービーサービス(株)	5	22	27	0	-	-	-
	橋本酒類食品(株)	0	10	0	10	昭和60年12月	期限一括返済	なし
	計	484	365	531	318			
長期	新日本硝子(株)	705	0	700	5	未定	随時返済	株式
	東京朝日運送(株)	12	0	0	12	未定	随時返済	なし
	ニッカウキスキー(株)	12	0	0	12	未定	随時返済	株式
	北海道朝日麦酒(株)	(8) 1,014	0	8	(13) 1,005	未定	随時返済	なし
	昭和企業(株)	370	120	0	490	未定	随時返済	一部株式
	エービーサービス(株)	17	0	2	(12) 15	昭和61年3月	分割返済	なし
	(株)ニューアサヒ	2	0	0	2	未定	随時返済	株式
	(株)千葉漢方医薬研究所	0	14	0	14	未定	随時返済	なし
	計	(8) 2,133	134	710	(25) 1,556			

(注) 長期貸付金()内の金額は、貸借対照表日から1年以内に返済予定のもので、貸借対照表面では「流動資産」に計上しており下段金額に含まれています。

(ハ) 社債明細表

(単位: 百万円)

銘柄	発行年月日	発行総額	償還額	未償還残高	発行価格	利率	担保	償還期限	摘要
第4回2号 物上担保付	昭和55年 1月25日	2,500	500	(200) 2,000	99円75銭	年7.9%	西宮工場 財団 第1順位	昭和61年 1月25日	設備 資金
第5回1号 物上担保付	昭和56年 2月24日	2,500	300	(200) 2,200	98円75銭	年8.2%	吹田工場 財団 第1順位	昭和62年 2月24日	設備 資金
第5回2号 物上担保付	昭和57年 2月23日	3,500	140	(280) 3,360	99円	年7.9%	吹田工場 財団 第1順位	昭和63年 2月23日	設備 資金
計		8,500	940	(680) 7,560					

(注) 上段()内金額は、貸借対照表日から1年以内に償還するもので、貸借対照表面では「流動負債」に計上しており下段金額に含まれています。

(ア) 長期借入金明細表

(単位: 百万円)

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
※ ㈱日本興業銀行	(496) 2,884	172	496	(542) 2,559	設備資金 期限 67年 1月 分割返済 担保 ※ 工場財団
※ 住友信託銀行 ㈱	(309) 1,446	150	309	(322) 1,287	" 期限 65年 12月 担保 ※ 工場財団
※ 三井信託銀行 ㈱	(311) 1,444	150	311	(324) 1,283	" 期限 65年 12月 担保 ※ 工場財団
※ 東洋信託銀行 ㈱	(306) 1,439	150	306	(324) 1,283	" 期限 65年 12月 担保 ※ 工場財団
※ ㈱住友銀行	(267) 1,171	138	267	(244) 1,042	" 期限 65年 12月 担保 なし
※ ㈱第一勧業銀行	(153) 620	65	153	(160) 531	" 期限 65年 12月 担保 なし
※ ㈱三井銀行	(134) 591	65	134	(151) 521	" 期限 65年 12月 担保 なし
※ ㈱協和銀行	30	5	0	(6) 35	" 期限 65年 12月 担保 なし
※ 農林中央金庫	30	5	0	(6) 35	" 期限 65年 12月 担保 なし
㈱東邦銀行	(6) 12	0	6	(6) 6	" 期限 60年 9月 担保 なし
※ 第一生命保険相互会社	(84) 467	20	84	(102) 402	" 期限 65年 12月 担保 ※ 工場財団
※ 富国生命保険相互会社	(75) 460	20	75	(100) 404	" 期限 65年 12月 担保 ※ 工場財団
※ 住友生命保険相互会社	(77) 459	20	77	(102) 402	" 期限 65年 12月 担保 ※ 工場財団
※ 東邦生命保険相互会社	(39) 227	10	39	(51) 198	" 期限 65年 12月 担保 ※ 工場財団
※ 東京生命保険相互会社	(39) 227	10	39	(52) 197	" 期限 65年 12月 担保 ※ 工場財団
※ 三井生命保険相互会社	(39) 229	10	39	(52) 200	" 期限 65年 12月 担保 ※ 工場財団
※ 住友海上火災保険 ㈱	(39) 227	10	39	(52) 197	" 期限 65年 12月 担保 ※ 工場財団
※ 北海道東北開発公庫	(448) 2,113	0	448	(448) 1,665	" 期限 64年 4月 担保 工場財団
※ 公害防止事業団	(56) 85	0	56	(28) 28	" 期限 60年 3月 担保 土地建物並 有価証券
※ 農林漁業金融金庫	313	26	0	339	造林資金 期限 104年 5月 分割返済 担保 山林
備北森林組合	1	0	0	(0) 0	林道建設資金 期限 69年 11月 分割返済 担保 なし
東京都	(1) 3	0	1	(1) 2	住宅建設資金 期限 61年 2月 分割返済 担保 土地建物
※ 住宅金融公庫	(1) 15	0	1	(1) 14	" 期限 71年 2月 担保 土地建物
※ 年金福祉事業団	(62) 1,098	260	117	(69) 1,242	" 期限 89年 3月 担保 土地建物
計	(2,949) 15,596	1,287	3,003	(3,147) 13,879	

(注) 1. 借入先欄に※印を付してあるものは、借入先別一括記載しています。

これら一括した借入金の貸借対照表日以降3年間の約定返済予定は、次のとおりです。

第1年 3,141百万円 第2年 3,034百万円 第3年 2,582百万円

2. 期首残高欄と期末残高欄の()内金額は、貸借対照表日から1年以内に返済するもので、貸借対照表面では流動負債に計上しており、下段金額に含まれています。

3. 摘要欄担保に※印を付してあるものは、一部抵当権設定登記留保の借入金があります。

(リ) 関係会社借入金明細表 該当事項はありません。

(ヌ) 資本金明細表

既 発 行 株 式	種 類	発 行 数	資本組入額の 総 額	上 場 取 引 所 名	摘 要
	額 面 株 式	普通株式	223,422,492株	11,171百万円	東京証券取引所 大阪証券取引所 名古屋証券取引所 京都証券取引所
	小 計	223,422,492株	11,171百万円		1. 券面額 50円 2. 券面総額 11,171百万円 3. 関係会社の所有株式数 51,542株 4. 転換社債の株式への転換によって発行した 普通株式の累計株式数ならびにその資本組入 額の総額は、次のとおりです。 累計株式数 21,822,492株 累計資本組入額の総額 1,091百万円
資 本 の 額		11,171百万円			
準 資 本 備 金 組 入 の 額	資本組入額	摘 要			
	240百万円	昭和26年10月3日 再評価積立金の資本組入			
	360百万円	昭和28年 7月1日 "			
	365百万円	昭和32年 1月1日 "			
	182百万円	昭和34年12月1日 "			
	280百万円	昭和36年11月1日 "			
	計1,427百万円				

(ヘ) 資本剰余金明細表

当期中において、資本剰余金の増加額及び減少額がないため、財務諸表等規則第124条により本表の作成を省略しました。

(コ) 利益準備金及び任意積立金明細表

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期 末 残 高	摘 要
利 益 準 備 金	2,792	0	0	2,792	別途積立金の当期増加額は、前期決算 の利益処分によるものです。
別 途 積 立 金	10,250	200	0	10,450	
従業員退職手当基金	150	0	0	150	
計	13,192	200	0	13,392	

(ウ) 減価償却費明細表

(単位：百万円)

資産の種類	取得原価	当期償却額	償却累計額	当期末残高	償却累計率	償却範囲額に対する過不足額	
						当期分	累計
有形固定資産					%		
建物	24,751	739	13,584	11,166	54.9	0	0
構築物	5,808	213	3,577	2,230	61.6	0	0
機械及び装置	49,572	2,757	34,233	15,339	69.1	0	0
車両運搬具	472	69	307	165	65.0	0	0
工具器具備品	17,613	2,661	9,610	8,002	54.6	0	0
小計	98,217	6,442	61,313	36,904	62.4	0	0
無形固定資産					%		
特許権	9	0	8	0	90.3	0	0
商標権	682	67	260	422	38.1	0	0
意匠権	17	2	9	7	55.7	0	0
施設利用権	674	32	467	207	69.3	0	0
小計	1,383	102	745	637	53.9	0	0
合計	99,601	6,544	62,058	37,542	62.3	0	0

(注) 1. 無形固定資産には、非償却資産である借地権及び電話加入権38百万円を除外しています。

2. 当期償却額は、製造原価に4,112百万円、販売費及び一般管理費に2,110百万円計上しており、残額322百万円は、賃貸不動産経費等に計上しています。

(カ) 引当金明細表

(単位：百万円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	1,394	1,590	4	※ 1,390	1,590
退職給与引当金	6,654	0	316	0	6,338
国際科学技術博覧会 出展引当金	16	8	1	0	23

(注) 当期減少額その他※は、期首残高のうち目的使用以外の部分を洗替方式により全額取崩したものです。

2. 主な資産負債及び収支の内容(単位:百万円)

(1) 現金及び預金

種 類	金 額
現金	19
当座預金	1,755
通知預金	333
普通預金	189
定期預金	4,636
計	6,935

(3) 売掛金

摘 要	金 額
酒 類	9,290
飲 料 等	3,152
薬 品 等	316
計	12,759

売掛金の回収並びに滞留状況は次のとおりです。

前期繰越高	当期発生高	当期回収高	期末残高	回 収 率	平均滞留期間
9,801	224,366	221,408	12,759	95%	18日

(注) 回収率並びに平均滞留期間の算出方法は、次のとおりです。

回収率 = 当期回収額 ÷ (前期繰越高 + 当期発生額)

平均滞留期間 = $\frac{\text{前期繰越高} + \text{期末残高}}{2} \div \frac{\text{当期発生額}}{12} \times 30 \text{日}$

(4) 商 品

摘 要	金 額
ワ イ ン	563
販 売 用 不 動 産	2,053
そ の 他	58
計	2,674

(注) 販売用不動産の所在地 大阪府

面 積 14,660 m²

(2) 受 取 手 形

摘 要	金 額
1 月 期 日 の も の	7,963
2 月 期 日 の も の	6,523
3 月 期 日 の も の	633
4 月 以 降 期 日 の も の	1,556
計	16,678

(注) 1. 関係会社受取手形を含みます。

2. 相手先業者別内訳

酒類食品卸売業者 16,085百万円

薬品関連業者他 592百万円

(注) 1. 関係会社売掛金を含みます。

2. 相手先業者別内訳

酒類食品卸売業者 12,442百万円

薬品関連業者他 316百万円

(5) 製 品

摘 要	金 額
酒 類	2,247
飲 料	1,191
薬 品 等	299
計	3,738

(6) 半 製 品

摘 要	金 額
酒 類	1,197
薬 品 等	84
計	1,281

(7) 原 材 料

摘 要	金 額
大 麦 ・ 麦 芽	5,272
米 ・ 澱 粉	26
ホ ッ プ	1,979
容 器	8,944
王 冠 ・ 商 標	211
そ の 他	827
計	17,261

(8) 貯 蔵 品

摘 要	金 額
補 助 材 料	83
修 繕 材 料	23
販 売 用 品 類	901
そ の 他	639
計	1,647

(10) 建設仮勘定

摘 要	金 額
東京支店物流センター	298
東京大森工場びん詰設備他	180
吹田工場ビール濾過設備他	185
そ の 他	905
計	1,570

(9) 未 収 入 金

摘 要	金 額
ギ フ ト 券 代	1,816
土 地 売 却 代	1,874
そ の 他	1,359
計	5,050

(11) 長 期 貸 付 金

貸 付 先	金 額	摘 要
麦 酒 協 会	3	設備資金 返済期限 昭和63年9月
販 売 関 係 先	3,571	事業運営資金担保付、原則として月賦返済
計	3,574	

(12) 支 払 手 形

摘 要	金 額
製造会社等に対する容器代	3,408
商事会社等に対する原材料及び燃料代	1,413
製造会社等に対する販売用品代	516
そ の 他	942
計	6,280

(13) 買 掛 金

摘 要	金 額
得意先に対する回収容器代	1,392
商事会社等に対する 原材料及び燃料代	2,448
そ の 他	1,405
計	5,246

(支 払 手 形 の 支 払 期 日 別 内 訳)

摘 要	金 額
1 月 期 日 の も の	3,372
2 月 期 日 の も の	2,454
3 月 期 日 の も の	1,951
4 月 以 降 期 日 の も の	1,310
計	9,088

(注) 建設工事支払手形を含みます。

(14) 短期借入金

借入先	金額	備考
㈱住友銀行	2,890	運転資金・担保なし
㈱第一勧業銀行	1,130	"
㈱三井銀行	1,130	"
㈱協和銀行	360	"
㈱三和銀行	360	"
㈱大和銀行	310	"
㈱太陽神戸銀行	310	"
㈱東海銀行	310	"
㈱埼玉銀行	310	"
㈱千葉銀行	310	"
㈱横浜銀行	310	"
㈱南都銀行	135	"
㈱群馬銀行	135	"
㈱日本興業銀行	220	"
住友信託銀行㈱	110	"
三井信託銀行㈱	110	"
東洋信託銀行㈱	110	"
農林中央金庫	3,450	"
計	12,000	

(18) 従業員預り金

摘要	金額
従業員社内預金	2,322

(15) 未払酒税

摘要	金額
酒類の庫出に対する酒税	15,685

(16) 未払費用

摘要	金額
運搬費	1,081
手数料他特約店未払金	1,671
人件費	779
その他	1,790
計	5,323

(17) 預り金

摘要	金額
取引契約保証金	19,124
その他得意先預り金	9,834
源泉所得税及び社会保険料	243
その他	871
計	30,074

3. 資金繰状況

(1) 最近の資金繰実績（昭和59年1月から昭和59年12月まで）

（単位：百万円）

項目別	月 別	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	合 計
収入の部						
営 業 収 入		31,157	56,643	89,962	56,355	234,117
借 入 金		19,632	1,954	9,999	9,286	40,871
そ の 他※1		8,507	15,273	13,541	23,015	60,336
合 計		59,296	73,870	113,502	88,656	335,324
支出の部						
原 材 料 代		10,725	11,570	22,890	26,399	71,584
設 備 費		1,538	1,001	4,249	2,541	9,329
人 件 費		2,774	4,994	3,191	4,711	15,670
経 費		7,951	10,429	12,317	9,253	39,950
支 払 利 息		1,067	539	838	479	2,923
酒 税 及 び 物 品 税		11,984	21,741	21,697	41,485	96,907
法 人 税 ・ 事 業 税 等		1,250	0	1,109	0	2,359
配 当 金		397	159	398	158	1,112
借 入 金 返 済		6,645	15,540	14,828	4,290	41,303
社 債 償 還		200	0	340	0	540
そ の 他※2		10,764	8,992	24,126	10,067	53,949
合 計		55,295	74,965	105,983	99,383	335,626
前 月 か ら の 繰 越 金※3		7,347	11,348	10,253	17,772	7,347
翌 月 へ の 繰 越 金※3		11,348	10,253	17,772	7,045	7,045

※1 収入の部の「その他」の主なものは、預り金の受入、有価証券の売却です。

※2 支出の部の「その他」の主なものは、預り金の払出、有価証券の購入です。

※3 「前月からの繰越金」及び「翌月への繰越金」には、満期日までの期間が1年を超える定期預金を含みます。

(2) 今後の資金計画(昭和60年1月から昭和60年6月まで)

(単位:百万円)

項目別	月 別	1 ~ 3 月	4 ~ 6 月	合 計
<u>収 入 の 部</u>				
営 業 収 入		3 9,5 3 7	5 5,8 5 6	9 5,3 9 3
借 入 金		1 0,0 0 0	0	1 0,0 0 0
そ の 他		1 7,9 7 5	9,9 8 0	2 7,9 5 5
合 計		6 7,5 1 2	6 5,8 3 6	1 3 3,3 4 8
<u>支 出 の 部</u>				
原 材 料 代		1 3,2 3 7	1 6,0 4 0	2 9,2 7 7
設 備 費		1,6 1 2	6 9 6	2,3 0 8
人 件 費		2,7 7 8	4,7 7 2	7,5 5 0
経 費		6,7 7 3	7,0 1 2	1 3,7 8 5
支 払 利 息		8 9 3	2 0 7	1,1 0 0
酒 税 及 び 物 品 税		1 7,4 9 9	1 9,8 2 1	3 7,3 2 0
法 人 税 ・ 事 業 税 等		1,6 9 0	0	1,6 9 0
配 当 金		3 9 5	1 6 8	5 6 3
借 入 金 返 済		1 3,9 3 4	1 1,0 0 0	2 4,9 3 4
社 債 償 還		3 4 0	0	3 4 0
そ の 他		7,6 7 5	6,6 1 4	1 4,2 8 9
合 計		6 6,8 2 6	6 6,3 3 0	1 3 3,1 5 6
前 月 か ら の 繰 越 金		7,0 4 5	7,7 3 1	7,0 4 5
翌 月 へ の 繰 越 金		7,7 3 1	7,2 3 7	7,2 3 7

4. そ の 他

特記事項はありません。

第 6 親会社及び子会社に関する事項

1. 親会社に関する事項

該当事項はありません。

2. 子会社に関する事項

(1) 連結子会社

名 称	住 所	資 本 金	事業の内容	議決権所有割合	関 係 内 容
ニッカ ウキスキー㈱	東京都港区	1,480百万円	ウイスキー等酒類 の製造・販売他	直接所有 72.02% 間接所有 0.31%	役員の兼任：2名 資金援助：長期資金の貸付 営業上の取引：当社輸入ワイ ンの販売 設備の賃貸借：ありません。
三ツ矢 フーズ㈱	東京都中央区	90百万円	各種飲料・食品の 製造・販売	直接所有 100%	役員の兼任：2名 資金援助：ありません。 営業上の取引：当社製造 飲料の販売 設備の賃貸借：事務所、倉庫 の賃貸
新日本硝子㈱	大阪府吹田市	300百万円	各種ガラスびんの 製造・販売	直接所有 100%	役員の兼任：1名 資金援助：長期資金の貸付 営業上の取引：当社使用びん の製造 設備の賃貸借：事務所、倉庫、 工場建物等の 賃貸

ニッカウキスキー㈱は、特定子会社に該当し、三ツ矢フーズ㈱ならびに新日本硝子㈱は特定子会社に該当しません。
新日本硝子㈱は、当期から連結の対象にしました。

(2) 非連結子会社

名 称	住 所	名 称	住 所
朝 日 共 栄 ㈱	大阪府大阪市東区	エービーサービス㈱	東京都中央区
㈱ ニ ュ ー ア サ ヒ	東京都中央区	㈱ 千葉漢方医薬研究所	東京都中央区
大 阪 朝 日 運 送 ㈱	大阪府吹田市	㈱ サンライズ・ エンタープライズ	大阪府大阪市東区
東 京 朝 日 運 送 ㈱	東京都大田区	㈱ フ レ ス ガ ッ セ	東京都中央区
名 古 屋 朝 日 運 送 ㈱	愛知県名古屋市守山区	琉球ニッカウキスキー㈱	沖縄県那覇市
九 州 朝 日 運 送 ㈱	福岡県福岡市博多区	百 華 興 業 ㈱	東京都港区
昭 和 企 業 ㈱	東京都墨田区	北 海 興 業 ㈱	北海道余市郡余市町
日 本 麦 芽 工 業 ㈱	滋賀県野洲郡野洲町	仙 台 興 業 ㈱	宮城県宮城郡宮城町
㈱ ジャパン・インターナショナル・リカー	東京都港区	ニ ッ カ 興 産 ㈱	東京都港区
㈱ アサヒエンタープライズ	東京都墨田区	関 西 興 業 ㈱	兵庫県西宮市
ア サ ヒ フ ー ズ ㈱	福岡県福岡市博多区	㈱ う す け ぼ	東京都港区
㈱ サ ン シ ャ イ ン	兵庫県川西市	ニ ッ カ 製 樽 ㈱	北海道余市郡余市町

上記子会社は特定子会社に該当しません。

3. 連結財務諸表に関する事項

連結財務諸表を提出します。

第7 株式事務の概要

決 算 期	1 2 月 3 1 日		定 時 株 主 総 会	3 月 中
株 主 名 簿 閉 鎖 の 期 間	1 月 1 日 ～ 1 月 3 1 日		基 準 日	1 2 月 3 1 日
株 券 の 種 類	1 0 0 株 券		中 間 配 当 基 準 日	6 月 3 0 日
	5 0 0 株 券	1, 0 0 0 株 券	1 単 位 の 株 式 数	1, 0 0 0 株
	1 0, 0 0 0 株 券 1 0 0, 0 0 0 株 券			
	1 0 0 株 未 満 の 株 数 を 表 示 し た 株 券			
株 式 の 名 義 書 換	取 扱 場 所	東 京 都 千 代 田 区 丸 の 内 一 丁 目 4 番 3 号 東 洋 信 託 銀 行 株 式 会 社 証 券 代 行 部		
	代 理 人	東 京 都 千 代 田 区 丸 の 内 一 丁 目 4 番 3 号 東 洋 信 託 銀 行 株 式 会 社		
	取 次 所	東 洋 信 託 銀 行 株 式 会 社 各 支 店 野 村 証 券 株 式 会 社 本 店 及 び 各 支 店		
	名 義 書 換 手 数 料	無 料	新 券 交 付 手 数 料	新 券 1 枚 に 付 2 5 0 円 (但 し 併 合 の 場 合 無 料)
単 位 未 満 株 式 の 買 取	取 扱 場 所	東 京 都 千 代 田 区 丸 の 内 一 丁 目 4 番 3 号 東 洋 信 託 銀 行 株 式 会 社 証 券 代 行 部		
	代 理 人	東 京 都 千 代 田 区 丸 の 内 一 丁 目 4 番 3 号 東 洋 信 託 銀 行 株 式 会 社		
	取 次 所	東 洋 信 託 銀 行 株 式 会 社 各 支 店 野 村 証 券 株 式 会 社 本 店 及 び 各 支 店		
	買 取 手 数 料	証 券 取 引 所 の 定 め る 1 単 位 当 り の 売 買 委 託 手 数 料 を 買 取 株 式 数 で 按 分 し た 額		
公 告 掲 載 新 聞 名	東 京 都 に お い て 発 行 す る 日 本 経 済 新 聞			
株 主 に 対 す る 特 典	な し			